

指 示

令和 7 年 8 月 2 7 日
給付指 2025-92

令和 7 年 1 1 月使用分の管理帳票（年金給付関連）の様式変更
（「この仕事はやめられるのでは」キャンペーン/給 2 3）

情報提供先	相談センター <input checked="" type="checkbox"/>	社労士会 <input checked="" type="checkbox"/>	健保協会 <input type="checkbox"/>	機構健保 <input type="checkbox"/>
目的・趣旨	令和 7 年 11 月使用分から年金請求書等の様式を変更しますので、その内容をお知らせします。			
指示の内容	<p>1 様式変更となる帳票及び主な変更内容等</p> <p>令和 7 年 11 月使用分から、令和 7 年 8 月 7 日【事企指 2025-35】※「遺族厚生年金受給権者の老齢年金の繰下げ許容に係る施行前の事務の取扱い（令和 7 年年金制度改正事項）」及び令和 7 年 8 月 4 日【特事指 2025-8】「令和 8 年分扶養親族等申告書に係る事務処理」でお知らせした内容を踏まえ、年金請求書等の様式変更を行います。</p> <p>また、令和 5 年 1 月 13 日【未来指 2023-3】「働き方改革・女性活躍の促進キャンペーンの実施」による「この仕事はやめられるのでは」キャンペーンにおける業務効率化の提案及び令和 4 年度サービス・業務改善コンテスト応募取組等を踏まえ、未支給年金・未支払給付金請求書等の様式変更を行います。</p> <p>なお、様式変更となる帳票一覧及び主な変更内容等は、別添 1 を参照してください。</p> <p>2 未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届（報告書）の様式変更</p> <p>（1）概要</p> <p>令和 6 年 11 月 21 日【給付連 2024-32】「未支給年金・未支払給付金請求書」及び「受給権者死亡届（報告書）」の見直しに関する意見照会により拠点から聴取した意見等を踏まえ、令和 7 年 11 月使用分から「未支給年金・未支払給付金請求書」及び「受給権者死亡届（報告書）」の様式を変更し、届書名称を「年金受給権者死亡届（報告書）兼 未支給年金・未支払給付金請求書」とします。</p> <p>これに伴い、死亡届のみ提出する場合に使用する「年金受給権者死亡届（報告書）」を業務系様式とし、令和 7 年 11 月 4 日（火）にグループウェア掲示板 00751_業務系様式≫ 05000 年金給付関係 ≫ 05003 届書等に格納します。</p>			

	<p>様式変更の概要及び変更後の様式は、別添 2 を参照してください。</p> <p>なお、様式変更に伴う事務運用の変更は追ってお知らせします。</p> <p>(2) 意見照会回答</p> <p>【給付連 2024-32】で報告のあった意見等に対する回答は、別添 3 のとおりです。</p> <p>3 管理帳票の要求数登録及び旧帳票の廃棄</p> <p>(1) 令和 7 年 11 月使用分の要求数登録期限は、<u>令和 7 年 9 月 5 日（金）</u>です。</p> <p>(2) 令和 7 年 11 月以降、旧帳票使用不可とする帳票及び廃止する帳票については、廃棄の上、<u>令和元年 7 月 1 日【給調連 2019-10】「管理帳票（年金給付関係）の様式変更に係る周知方法（再周知）」</u>に基づき、廃棄完了報告をしてください。</p>
(注意点)	<p>1 登録期限を確認の上、登録漏れがないよう注意してください。</p> <p>2 本部では、過去の要求数や使用実績を踏まえた上で帳票を調達しています。配付遅延等を避けるためにも、登録の際は過去の使用数等を踏まえて必要数を算出し、過剰要求とならないよう注意してください。</p> <p>なお、「年金請求書（国民年金障害基礎年金）」は、冊子化に伴い 50 部/冊から 100 部/冊に変更していますので、管理帳票WEBに登録する際は、注意してください。</p> <p>3 様式変更後の「年金受給権者死亡届（報告書）兼 未支給年金・未支払給付金請求書」及び「年金受給権者死亡届（報告書）」は、必ず令和 7 年 11 月以降に使用し、令和 7 年 10 月以前は使用しないでください。</p> <p>なお、市区町村に当該帳票を提供する際にも、使用開始日を必ず伝達してください。</p> <p>4 旧帳票使用可の帳票について、本部に在庫がある場合は旧帳票が優先して送付されますので、新規要求しても一定期間、旧帳票が届くことがあります。</p>
別添資料	<p>【別添 1】令和 7 年 11 月使用分から様式変更する管理帳票一覧</p> <p>【別添 2】未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届の様式変更</p> <p>【別添 3】「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答</p>

「要報告」の場合	
報告期限	廃棄が必要な旧帳票の廃棄報告期限：令和 7 年 12 月 5 日（金）
報告先	基幹共有（職員）（N：）≫01_全国基幹共有≫10_年金給付事業部門≫01_年金給付部≫08_給付業務G≫01_管理帳票（年金給付関係）≫03_廃棄完了報告書

テレビ解説対象☐

令和7年11月使用分から様式変更する管理帳票一覧

項番	帳票番号	帳票名	旧帳票 使用可否	主な変更内容	今後の予定
1※	101	年金請求書(国民年金・厚生年金保険老齢給付)	不可	・P16-17:税制改正に伴う変更 ・その他の文言修正	—
2	104	年金請求書(国民年金・厚生年金保険障害給付)	可	・ミシン目の廃止 ・その他の文言修正	—
3	132	年金請求書(国民年金障害基礎年金)	可	・冊子化に伴う文言配置の修正 ・ミシン目の廃止 ・その他の文言修正	—
4	255	年金相談・手続受付票	可	裏面:マイナ保険証による変更	—
5※	514	年金受給権者死亡届(報告書)兼 未支給年金・未支払給付金請求書	不可	・「未支給年金・未支払給付金請求書」と「年金受給権者死亡届(報告書)」の帳票を統合し、単票化 ・記入例の追加 * 令和7年11月に省令改正を予定しています。	—
6	F15	年金証書用封筒(料金後納版)(アドヘア糊付)	可	裏面:ねんきんダイヤルの文言変更	—
7	LK03	年金種別(老齢)パンフレット	可	その他の文言修正	令和8年4月使用分からの様式変更を予定しています
8	LK03-3	年金種別(遺族)パンフレット	不可	・P2、3:年金制度改正に伴う変更 ・その他の文言修正	令和8年4月使用分からの様式変更を予定しています
9	LK31	年金請求時留意事項リーフレット(老齢)	不可	P6:税制改正に伴う変更 その他の文言修正	—
10	LK32	年金請求時留意事項リーフレット(遺族)	不可	・「年金請求書(国民年金・厚生年金遺族給付)」の様式変更に伴う修正 ・その他の文言修正	—
11	LK39	在職者の報酬と年金の調整リーフレット	可	その他の文言修正	令和8年4月使用分からの様式変更を予定しています
12	LK43	裁定請求時留意事項リーフレット(障害基礎)	可	項番3の様式変更に伴う修正	—
13	LK44	裁定請求時留意事項リーフレット(障害厚生)	可	項番2の様式変更に伴う修正	—

※旧帳票使用不可である項番1及び5の帳票について、令和7年11月以降に旧様式で届出があった場合、受付しても差し支えありません。

【関連指示・事務連絡】

・省令改正に伴う指示

[令和7年8月7日【事企指2025-35】※「遺族厚生年金受給権者の老齢年金の繰下げ許容に係る旅行前の事務の取扱い\(令和7年年金制度改革事項\)」](#)

[令和7年8月4日【特事指2025-8】「令和8年分扶養親族等申告書に係る事務処理」](#)

・未支給年金請求書及び死亡届の見直しに向けた事務連絡(意見照会)

[令和6年11月21日【給付連2024-32】「未支給年金・未支払給付金請求書」及び「受給権者死亡届\(報告書\)」の見直しに関する意見照会」](#)

未支給年金・未支払給付金請求書及び 受給権者死亡届の様式変更

令和7年8月
年金給付部

1.背景・目的

- 未支給年金・未支払給付金請求書（以下「未支給請求書」という。）及び受給権者死亡届（報告書）（以下「死亡届」という。）の様式については、従前よりお客様の声やサービス・業務改善コンテストでの提案により記入方法や添付書類の案内を分かりやすくするよう様式の改善要望があげられていたところ です。
- これを受けて、様式の見直し案を作成し、共済組合等・中央年金センターへの意見照会及び[令和6年11月21日【給付連2024-32】「未支給年金・未支払給付金請求書」及び「受給権者死亡届（報告書）」の見直しに関する意見照会](#)で年金事務所及び事務センターに向けた意見照会を行いました。
- これらを踏まえた変更後の様式と主な変更点についてお知らせします。

2.様式変更に係る概要

（1）概要

現行、複写様式となっている未支給請求書及び死亡届を統合し、届書名称を「年金受給権者死亡届（報告書） 兼 未支給年金・未支払給付金請求書」（様式第514号）とします。

なお、死亡届のみ提出するお客様の利便性を考慮し、「年金受給権者死亡届（報告書）」（様式第515号）は業務系様式として存続させます。（グループウェア掲示板に令和7年11月4日（火）掲載予定）

新様式のレイアウトは、別紙 1 及び別紙 2 を参照してください。

（2）主な変更点

お客様の記入項目や添付書類の案内を分かりやすくする観点から、レイアウトを抜本的に見直します。

① 複写式の廃止

現行の複写形式からA4判単票形式へ変更。

② 記入欄の見直し

お客様が記入しやすいようレイアウトと配色を変更し、記入例を新設。

③ 添付書類・制度説明の見直し

添付書類や制度説明の文章を見直し、併せて図を活用することで分かりやすいものとします。

（3）使用開始日

令和7年11月4日（火）

※上記、使用開始日前の使用はできませんのでご注意ください。

（4）様式変更に伴う事務運用の変更は、追ってお知らせします。

(5) 現行様式と新様式の対比図

年金受給権者死亡届 (報告書) 兼 未支給年金・未支払給付金請求書

※赤丸数字は、現行様式の対応箇所

現行様式

新様式

【3ページ】

【2ページ】

【4ページ】

【1ページ】

【2ページ】

【1ページ】

【2ページ】

【1ページ】

【2ページ】

【3ページ】

【4ページ】

3.様式の具体的な変更点

○ **新様式1ページ（請求書面）**

- (1) 通し番号の記載
入力画面に対応する番号「①～⑨」を廃止し、お客様の記入項目に通し番号「①～⑯」を記載。
- (2) 年金の種類欄 (2) の見直し
・年金コードの記載方法について、説明文を見直し、文字サイズを拡張。
・一元化前受発の共済年金に係る請求意思確認を当該欄で読み替えることとし、現行様式「◆」欄を廃止。
- (3) お客様記入欄の拡大
住所欄 (9) 及び備考欄 (16) 等のお客様記入欄を拡大。
- (4) 死亡届のみ提出時の説明事項を新設。
- (5) マイナンバーを記入した場合に必要な添付書類について、請求者のマイナンバー欄 (11) 内に、2ページ目 (添付書類面) に誘導する文章を追記。
- (6) 受取金融機関欄 (12) の見直し
・口座名義人欄をカナのみとし、「(セイ) (メイ)」を記載。
・金融機関種別をお客様記入欄から除外し、選択不要とします。
・金融機関情報の記入漏れを防ぐため、公金受取口座欄を下段に配置。
- (7) 未支給年金・未支払給付金を受け取ることができる方および順位の確認欄 (13) の見直し
・記載誤り防止のため、かつ、審査に必要な最小限の項目とするため、先順位者の有無のみを記入することとします。なお、「いる」とした場合はその続柄全てを記入します。(令和7年11月省令改正予定)
・職員確認時の確認印欄を新設。
- (8) 別世帯の理由書欄 (14) の見直し
・請求者氏名欄 (6) で記名を求めていることから、署名欄を廃止。
- (9) 職員記入欄
・年金事務所決裁欄を新設し、併せて記載が必要な項目に整理。
・共済組合等への電子回付時に使用する、年金コード欄を新設。

【新様式1ページ（請求書面）】

様式第514号

国民年金・厚生年金保険・船員保険・共済年金・年金生活者支援給付金

年金受給権者死亡届(報告書)兼 未支給 未支給給付金請求書

二次元コード

(1)

(9)

死亡者

請求者(届出者)

(4)

(5)

(6)

受取金融機関
(共通項目)

(7)

(8)

事項(該当有)

(3)

(9)

45
46
48
50

◆記入にあたっては、裏面「未支給年金の請求手続」に必要書類を必ず確認してください。
◆黒字のボールペンで記入してください。鉛筆や、摩擦により消色するインクを用いたペンは使用しないでください。

◆灰色内は記入不要です。

① 基礎年金		② 年金の種類		③ フリガナ氏名		④ 生年月日		⑤ 死亡年月日		⑥ フリガナ氏名		⑦ 続柄		⑧ 郵便番号		⑨ 住所		⑩ 電話番号		⑪ 請求者のマイナンバー		⑫ 年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		⑬ 未支給年金・未支給給付金を受け取ることができる方および順位の確認		⑭ 請求者が配偶者または子で、住民票の住所が同居別世帯であるとき(別世帯の理由書)		⑮ 死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		※請求年金を受給している場合は、記入例をご確認ください。		(氏) (名)		明治 平成 年 月 日 大正 令和 年 月 日 昭和		令和 年 月 日		(名)		続柄コード		郵便番号		住所		※日中つながりやすい連絡先		※添付書類は裏面①参照。		年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。	
		請求(届出)する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																				年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)		死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。		死亡者により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)		死亡者からみて、あなたは法定	

○ **新様式2ページ（添付書類面）**

（1）マイナンバーに係る記載

- ・マイナンバー利用者が増加していることから、マイナンバー利用による添付書類省略について、最上部に配置。
- ・マイナンバー利用時の添付書類不備を防ぐため、マイナンバーに係る確認書類を上段に配置。

（2）年金証書を添付できない事由欄

死亡届に係る記載事項である年金証書を添付できない事由欄について、添付書類面に移動。

（3）請求に必要な戸籍謄（抄）本の一般例を図示。

（4）日本年金機構ホームページの見直し

- ・「生計同一関係に関する申立書」を取得するための特設ページを新設し、二次元コードで誘導を図ります。
- ・事実婚関係にあった配偶者の添付書類について、一般的な内容を日本年金機構ホームページに掲載。
※特設ページは令和7年11月4日（火）から公開予定です。ホームページイメージは、追ってお知らせします。

（5）お客様が提出時に確認するためのチェックボックスを新設。

○ **新様式3ページ（記入例面）**

記入漏れを防ぐため記入例を新設し、記入上の注意を併記。

○ **新様式4ページ（制度説明面）**

（1）時効に係る説明を追記。

（2）請求の可否について確認しやすいよう、請求順位の表及び遺族の範囲の図を新設。

【新様式2ページ（添付書類面）】

（1） **未支給年金の請求手続きに必要な書類**

未支給年金の請求手続きには、①～⑥の書類の添付が必要です。なお、以下の場合については、請求書にマイナンバーを記入のうえ④を添付することで、一部の添付書類を省略することができます。

【請求者が配偶者の場合】

- ③～④の添付を省略できます。

（注）令和4年1月10日以前に死亡した者の未支給年金を請求する場合は③の添付が必要です。

【請求者が配偶者以外の場合】

- ④の添付を省略できます。

（注）請求者が子で、この請求書と併せて遺族年金を請求する場合は③～④の添付を省略できます。

（令和4年1月10日以前に死亡した者の未支給年金を請求する場合は③の添付が必要です。）

マイナンバー（個人番号）にかかる確認書類

- ・以下のいずれかの書類を添付してください。
- ・郵送する場合は両面のコピーを添付、窓口で提出する場合は原本を提示してください。

①

☐ マイナンバーカード☐ 個人番号が確認できる書類および身元（実存）確認書類

- ・個人番号が確認できる書類
個人番号の表示がある住民票、通知カード（氏名、住所等が住民票の記載と一致する場合に限る）
- ・身元（実存）確認書類
運転免許証、パスポート、在留カードなど

②

年金証書（死亡者分）

- ・添付できない場合は、以下の事由欄に記入してください。

（2）

（事由欄） ☐ ア、廃業済み ☐ イ、紛失（見つけた場合は必ず廃業します。） ☐ ウ、その他（ ）

③

死亡者と請求者の続柄が確認で

- ・以下のいずれかの書類を添付し

☐ 戸籍謄（抄）本

（死亡日以降に発行されたもの）

☐ 法定相続情報一覧図

（死亡者が被相続人であるものに限る）

＜続柄確認に必要な戸籍謄（抄）本の例＞

請求者の続柄	必要となる戸籍謄（抄）本			
	請求者	死亡者	請求者の親	死亡者の親
配偶者	○	-	-	-
子	○	-	-	-
父母	-	○	-	-
孫	○	-	○	-
祖父母	-	○	-	○
兄弟姉妹	○	○	-	-
甥姪	○	○	○	-

※上記で続柄確認ができない場合、追加で戸籍謄（抄）本が必要です。

④

請求者の世帯全員の住民票（死亡日以降に発行されたもの）

- ※ 死亡者と住民票上、同住所同世帯の場合は原則、添付不要です。

⑤

預貯金通帳またはキャッシュカードのコピー

- ・請求書に記入した口座番号等が確認できる書類を添付してください。
（金融機関名、支店名、口座名義人カナ氏名、預金種別、口座番号が確認できるもの）
- ・公金受取口座を利用される場合、または金融機関の証明を受ける場合は添付不要です。
※ インターネット専業銀行等の場合、口座番号等が確認できる画面をプリントアウトしたものを添付してください。
※ 貯蓄預金口座または貯蓄貯金口座への振込みはできません。

⑥

生計同一関係に関する申立書

（申立内容について、第三者による証明または事実確認書類が必要です。）



用紙はこちらから取得いただくか、「ねんきんダイヤル」または年金事務所などにお問い合わせください。
<https://www.nenkin.go.jp/tokutsu/sei/seikeidoutsu.html>

【添付書類にかかるその他の注意事項】

- 審査の過程で、添付いただいた書類以外の書類が必要となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 添付書類は「コピー」と記載されているもの以外は、原本を添付してください。
- 代理人の方が手続きをする場合は、請求者の委任状および代理人の方の本人確認ができる書類が必要です。

（4）

死亡者が年金給付の年金請求書を提出していなかったときは、年金請求書とその添付書類が必要です。

死亡者名義の送金通知書（郵便局窓口で現金受取る場合の通知書）があれば必ず一緒に提出してください。

- 請求者が事実婚関係にあった配偶者の場合は必要書類が異なりますので、日本年金機構ホームページをご確認いただくか、「ねんきんダイヤル」または年金事務所などにお問い合わせください。

【新様式3ページ (記入例面)】

- 日本年金機構のホームページに請求書の記入方法を掲載しています。
<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/izokunenkinseikyuu.html>

記入方法が確認できます。



記入上の注意と記入例

様式第 5 1 4 号 国民年金・厚生年金保険・船員保険・共済年金・年金生活者支援給付金
 年金受給権者死亡届 (報告書) 兼 未支給年金・未支払給付金請求書

記入例

① 基礎年金番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 X

② 年金の種類 ☒ 国民年金 (基礎) 未支給年金 (基礎) 未支払給付金 (基礎)

③ (フリガナ) 氏名 ネンキン (氏) 年金 (名) タロウ 未支給 1

④ 生年月日 明治 40 年 10 月 10 日 ⑤ 死亡年月日 令和 3 年 10 月 10 日

⑥ (フリガナ) 氏名 年金 (氏) 年金 (名) 花子 ⑦ 続柄 子

⑧ 郵便番号 16800XX 住所 杉並 高井戸西町 3-5-24

⑨ 電話番号 090 - XXXX - XXXX

⑩ 請求者のマイナンバー 12345678901234567890

⑪ 年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)

⑫ 1 口座名義人 カタカニ ハナコ ⑫-2 口座番号 12345678901234567890

⑫-3 貯金通帳の記号 (左詰めで記入) 番号 (右詰めで記入)

⑬ 上記指定口座は、公金受取口座として登録済の口座である。

⑭ 未支給年金・未支払給付金を受け取ることができる方および順位の確認

⑮ 請求者が配偶者または子で、住民票の住所が同居世帯であるとき (別世帯の理由書)

⑯ 死亡者が旧三共済 (JR、JT、NTT)・農林共済年金を受給していた場合

⑰ 死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか?

744501 年 金 事 務 所 45 決 断 2 次 48 実 施 機 関 部 50 受 付 年 月 日

提出する際は、添付書類が必要になります。
 詳しくは2ページをご確認ください。

【新様式4ページ (制度説明面)】

未支給年金 (未支払給付金) の請求について

1. 未支給年金 (未支払給付金) とは

- 年金は死亡月分まで支払われますが、以下の年金は死亡者が受け取ることができないため、死亡者と生計を同じくしていた遺族が未支給年金の請求をすることで受け取ることができます。
 - 年金を受けている方が死亡したときにまだ振込みされていない年金
 - 死亡日より後に振込みされた年金のうち、死亡月分までの年金
- 年金生活者支援給付金についても上記と同様に、未支払給付金の制度があります。
- 未支給年金を受ける権利は、5年 (未支払給付金は2年) を経過したときは時効によって消滅します。
- 未支給年金請求書を提出してから受け取るまでにおおむね3か月かかります。

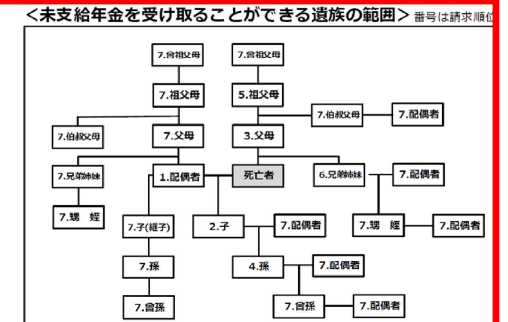
未支給年金 (未支払給付金) を受け取ることができる方および順位

- (2) 未支給年金 (未支払給付金) を受け取ることができる方は、死亡者と生計を同じくしていた以下の遺族です。

請求順位	未支給年金を受け取ることができる遺族
1	配偶者 (事実婚姻関係にある方を含む)
2	子
3	父母
4	孫
5	祖父母
6	兄弟姉妹
7	その他3親等内の親族

自分より先順位者がいる場合は、未支給年金を受け取ることはできません。

同順位者が2名以上いる場合は、そのうち1名が代表してご請求いただくこととなります。



※上記以外の民法上の3親等内の親族も含められます。

【生計を同じくしていたとは】

- 生計を同じくしていたとは、以下のいずれかに該当する場合をいいます。
 - 住民票上同一世帯に属していたとき
 - 住民票上世帯を別にしていたが、住民票上の住所が同一であったとき
 - 住民票上の住所が異なっていたが、日常生活を共に、かつ、生活上の家計を一つにしていたとき
 - やむを得ない事情により住民票上の住所が異なっていたが、経済的な援助および定期的な音信訪問があり、その事情が消滅したときは、日常生活を共に、生活上の家計を一つにする予定であったとき (請求者が配偶者または子の場合)
 - 住民票上の住所が異なっていたが、生活費、療養費などについて生活の基盤となる金銭または現物による経済的な援助が行われていたとき (請求者が死亡者の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹またはその他3親等内の親族の場合)

旧三共済 (JR、JT、NTT)・農林共済年金の未支給年金について

- 旧三共済 (JR、JT、NTT)・農林共済年金は上記とは異なり、以下のいずれかに該当する方が未支給年金を受け取ることができます (相続放棄した者を除く)。
 - 死亡者に生計を維持されていた配偶者、子※、父母、孫※、祖父母
 - ※ 子または孫は、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間において配偶者がいない方、または受給者の死亡当時、障害等級の1・2級 (旧共済の場合、1〜3級) に該当する障害の状態であった方
 - 上記 (1) 以外の法定相続人

3. 未支給年金 (未支払給付金) の請求に関する留意事項

- 日本年金機構と共済組合等から複数の年金を受けている方が死亡した場合は、この請求書を日本年金機構または共済組合等のいずれか1か所に提出することで手続きができます。(ただし、平成27年9月30日以前に受給権が発生した共済年金と国民 (基礎) 年金のみを受けていた場合は、それぞれの請求先に提出が必要です。)
- 未支給の年金および未支払の年金生活者支援給付金のいずれも受け取ることができる場合は、この請求書の提出により両方の給付の請求をしたこととなります。(ただし、共済組合等から支給される年金のみを受給されていた方の未支払の年金生活者支援給付金を請求する場合、それぞれの請求先に提出が必要です。)

「公金受取口座登録制度」とは

- 公金受取口座登録制度とは、国民の皆さまが金融機関にお持ちの預貯金口座について、一人一口座、給付金等の受取のための口座として、国 (デジタル庁) に任意で登録していただく制度です。
- 公金口座の登録、登録状況の確認や登録口座の変更、登録の抹消を行う場合は、マイナポータルからお手続きください。詳しくは、デジタル庁ホームページの公金受取口座に関するページをご確認ください。

年金受給権者死亡届（報告書）兼 未支給年金・未支払給付金請求書

二次元コード

死亡者

請求者（届出者）

届出事項（共通項目）

届出事項（該当項目のみ）

死亡者	① 基礎年金番号													共済支給	国・地・私			国・地・私			国・地・私						
	② 年金の種類 ※共済年金を受給していた方は、記入例②をご確認ください。	受給していたすべての年金の請求（届出）を希望する場合は以下に☐を記入		請求（届出）する年金コードを指定する場合は、以下に年金コードを記入																							
	③ (フリガナ)氏名	(氏)												(名)												未支給有無	1
	④ 生年月日	明治 大正 昭和	平成 令和	年		月		日		⑤ 死亡年月日	令和	年		月		日											
請求者（届出者）	⑥ (フリガナ)氏名	(氏)												(名)												⑦ 続柄	続柄コード
	⑧ 郵便番号	郵便番号				住所	(フリガナ)																				
	⑨ 住所	市区町村																									
	⑩ 電話番号	※日中つながりやすい連絡先																									
◆ 死亡届のみ提出の場合は、以降の記入は不要です。																											
届出事項（共通項目）	⑪ 請求者のマイナンバー	※添付書類は裏面①参照																									
	⑫ 受取金融機関	年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)																									
		口座名義人カナ氏名		(セイ) (メイ)																							
		1 金融機関	金融機関コード	支店コード	(カナ)	銀行 金庫 信組 農協 信連 信漁連 漁協	(カナ)	本店 支店 出張所 本所 支所	預金種別	口座番号（左詰めで記入）																	
	2 ゆうちょ銀行	貯金通帳の記号（左詰めで記入）						番号（右詰めで記入）						金融機関またはゆうちょ銀行の証明欄													
※ 裏面⑤参照																											
⑬ 未支給年金・未支払給付金を受け取ることができる方および順位の確認																											
死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。 「いる」と記入した場合、その方の続柄をすべて記入してください。 ※請求順位：1.配偶者（事実婚含む）/2.子/3.父母/4.孫/5.祖父母/6.兄弟姉妹/7.その他3親等内の親族 ※先順位者がいる場合は、未支給年金を受け取るとはできません。詳しくは4ページをご確認ください。														先順位者の有無	続柄	確認印											
届出事項（該当項目のみ）	⑭ 請求者が配偶者または子で、住民票の住所が同居別世帯であるとき（別世帯の理由書） ※死亡者と住民票上、別住所の場合は裏面⑥をご確認ください。 次の理由により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。（該当の理由に○をしてください。） ① 同じ住所に二世帯で住んでいたため。 ② 同じ世帯であったが、世帯主の死亡により、世帯主が変更されたため。																										
	⑮ 死亡者が旧三共済（J R、J T、N T T）・農林共済年金を受給していた場合														（はい）・（いいえ）												
	死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。																										
	⑯ 備考																										

◆記入にあたっては、裏面「未支給年金の請求手続きに必要な書類」を必ずご確認ください。
◆黒インクのボールペンで記入してください。鉛筆や、摩擦により消色するインクを用いたペンは使用しないでください。

（灰色）内は記入不要です。

744501	年金事務所	死亡/未支給・未支給のみ・死亡のみ		
744502		共済あり者の認定結果		支給・不支給（別紙有）
45		支援給付金有無		有・無
46		決裁	二次	一次
48				
50				

市区町村
受付年月日

実施機関等
受付年月日

未支給年金の請求手続きに必要な書類

未支給年金の請求手続きには、①～⑥の書類の添付が必要です。なお、以下の場合については、請求書にマイナンバーを記入のうえ①を添付することで、一部の添付書類を省略することができます。

【請求者が配偶者の場合】

- ③～④の添付を省略できます。

(注) 令和4年1月10日以前に死亡した者の未支給年金を請求する場合は③の添付が必要です。

【請求者が配偶者以外の場合】

- ④の添付を省略できます。

(注) 請求者が子で、この請求書と併せて遺族年金を請求する場合は③～④の添付を省略できます。

(令和4年1月10日以前に死亡した者の未支給年金を請求する場合は③の添付が必要です。)

お客様
チェック欄

①	<p>マイナンバー（個人番号）にかかる確認書類</p> <ul style="list-style-type: none">・以下のいずれかの書類を添付してください。・郵送する場合は両面のコピーを添付、窓口で提出する場合は原本を提示してください。 <div><input type="checkbox"/> マイナンバーカード</div> <div><input type="checkbox"/> 個人番号が確認できる書類および身元（実存）確認書類<ul style="list-style-type: none">・個人番号が確認できる書類 個人番号の表示がある住民票、通知カード（氏名、住所等が住民票の記載と一致する場合に限る）・身元（実存）確認書類 運転免許証、パスポート、在留カードなど</div>	<input checked="" type="checkbox"/>																																												
②	<p>年金証書（死亡者分）</p> <ul style="list-style-type: none">・添付できない場合は、以下の事由欄に記入してください。 <div><div>(事由欄)</div><div><input type="radio"/> 廃棄済み</div><div><input checked="" type="radio"/> 紛失（見つけた場合は必ず廃棄します。）</div><div><input type="radio"/> その他（ ）</div></div>	<input checked="" type="checkbox"/>																																												
③	<p>死亡者と請求者の続柄が確認できる書類</p> <ul style="list-style-type: none">・以下のいずれかの書類を添付してください。 <div><input type="checkbox"/> 戸籍謄（抄）本 (死亡日以降に発行されたもの)</div> <div><input type="checkbox"/> 法定相続情報一覧図 (死亡者が被相続人であるものに限る)</div> <div></div> <div><p><続柄確認に必要な戸籍謄（抄）本の例></p><table><tr><th rowspan="2">請求者の続柄</th><th colspan="4">必要となる戸籍謄（抄）本</th></tr><tr><th>請求者</th><th>死亡者</th><th>請求者の親</th><th>死亡者の親</th></tr><tr><td>配偶者</td><td>○</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>子</td><td>○</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>父母</td><td>-</td><td>○</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>孫</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td><td>-</td></tr><tr><td>祖父母</td><td>-</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr><tr><td>兄弟姉妹</td><td>○</td><td>○</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>甥姪</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>-</td></tr></table><p>※上記で続柄確認ができない場合、追加で戸籍謄（抄）本が必要です。</p></div>	請求者の続柄	必要となる戸籍謄（抄）本				請求者	死亡者	請求者の親	死亡者の親	配偶者	○	-	-	-	子	○	-	-	-	父母	-	○	-	-	孫	○	-	○	-	祖父母	-	○	-	○	兄弟姉妹	○	○	-	-	甥姪	○	○	○	-	<input checked="" type="checkbox"/>
請求者の続柄	必要となる戸籍謄（抄）本																																													
	請求者	死亡者	請求者の親	死亡者の親																																										
配偶者	○	-	-	-																																										
子	○	-	-	-																																										
父母	-	○	-	-																																										
孫	○	-	○	-																																										
祖父母	-	○	-	○																																										
兄弟姉妹	○	○	-	-																																										
甥姪	○	○	○	-																																										
④	<p>請求者の世帯全員の住民票（死亡日以降に発行されたもの）</p> <p>※ 死亡者と住民票上、同居所同世帯の場合は原則、添付不要です。</p>	<input checked="" type="checkbox"/>																																												
⑤	<p>預貯金通帳またはキャッシュカードのコピー</p> <ul style="list-style-type: none">・請求書に記入した口座番号等が確認できる書類を添付してください。(金融機関名、支店名、口座名義人カナ氏名、預金種別、口座番号が確認できるもの)・公金受取口座を利用される場合、または金融機関の証明を受ける場合は添付不要です。※ インターネット専業銀行等の場合、口座番号等が確認できる画面をプリントアウトしたものを添付してください。※ 貯蓄預金口座または貯蓄貯金口座への振込みはできません。	<input checked="" type="checkbox"/>																																												
⑥	<p>・死亡者と住民票上別住所の場合、以下の書類を添付してください。</p> <p>(住民票上、同居所の場合は添付不要です。)</p> <p>生計同一関係に関する申立書</p> <p>(申立内容について、第三者による証明または事実確認書類が必要です。)</p> <div><p>用紙はこちらから取得いただくか、「ねんきんダイヤル」または年金事務所などにお問い合わせください。</p><p>https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/seikeidouitsu.html</p></div>	<input checked="" type="checkbox"/>																																												

【添付書類にかかるその他の注意事項】

- 審査の過程で、添付いただいた書類以外の書類が必要となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 添付書類は「コピー」と記載されているもの以外は、原本を添付してください。
- 代理人の方が手続きをする場合は、請求者の委任状および代理人の方の本人確認ができる書類が必要です。
- 死亡者が年金給付の年金請求書を提出していなかったときは、年金請求書とその添付書類が必要です。
- 死亡者名義の送金通知書（郵便局窓口で現金受取する場合の通知書）があれば必ず一緒にご提出ください。
- 請求者が事実婚関係にあった配偶者の場合は必要書類が異なりますので、日本年金機構ホームページをご確認いただくか、「ねんきんダイヤル」または年金事務所などにお問い合わせください。

■ 日本年金機構のホームページに請求書の記入方法等を掲載しています。
https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/izokunenkinseikyu.html

記入方法等が確認できます。



記入上の注意と記入例

様式第514号 国民年金・厚生年金保険・船員保険・共済年金・年金生活者支援給付金
年金受給権者死亡届(報告書)兼 未支給年金・未支払給付金請求書

見本

◆記入にあたっては、裏面「未支給年金の請求手続きに必要な書類」を必ず確認してください。
◆黒インクのボールペンで記入してください。鉛筆や、摩擦により消色するインクを用いたペンは使用しないでください。
(灰色) 内は記入不要です。

① 基礎年金番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 X

② 年金の種類 ☒ 受給していたすべての年金の請求(届出)を希望する場合は以下に②を記入

③ (フリガナ)氏名 (氏) ネンキン (名) タロウ 未支給有 無 1

④ 生年月日 明治 昭和 平成 令和 X X X X X X ⑤ 死亡年月日 令和 X X X X X X

⑥ (フリガナ)氏名 (氏) ネンキン (名) ハナコ ⑦ 続柄 親コード

⑧ 郵便番号 1 6 8 0 0 X X 住所 (フリガナ) スギナミ タカイドニシマチ3-5-24

⑨ 住 所 〇〇アパート10Xゴウシツ 杉並 市 区 町 村 高井戸西町3-5-24

⑩ 電話番号 090 - XXXX - XXXX

◆ 死亡届のみ提出の場合は、以降の記入は不要です。

⑪ 請求者のマイナンバー X X X X X X X X X X X X X

⑫ 年金受取口座として指定する口座を記入してください。(公金受取口座を利用する場合も必ず記入してください。)

⑫-1 口座名義人カナ (セイ) ネンキン (メイ) ハナコ

⑫-2 金融機関コード (フリガナ) タカイド (フリガナ) スギナミ 本店 預金種別 口座番号(左詰めで記入)

⑫-3 高井戸 杉並 出張所 本所 変所 1.普通 2.当座

⑫-4 貯金通帳の記号(左詰めで記入) 番号(右詰めで記入) 金融機関またはゆうちょ銀行の証明欄

⑬ 上記指定口座は、公金受取口座として登録済の口座である。 ※公金受取口座として登録済みの口座である場合は、マイナンバーを記入することで、通帳等の写しの添付や金融機関の証明は不要となります。

⑭ 未支給年金・未支払給付金を受け取ることができる方および順位の確認

死亡当時、請求者より請求順位が先である、死亡者と生計を同じくしていた方がいましたか。
「いる」と記入した場合、その方の続柄をすべて記入してください。
※請求順位:1.配偶者(事実婚含む)/2.子/3.父母/4.孫/5.祖父母/6.兄弟姉妹/7.その他3親等内の親族
※先順位者がいる場合は、未支給年金を受け取ることはできません。詳しくは4ページをご確認ください。

先順位者の有無 続柄 確認印

⑮ 請求者が配偶者または子で、住民票の住所が同居別世帯であるとき(別世帯の理由書)

※死亡者と住民票上、別住所の場合は裏面⑥をご確認ください。

次の理由により、別世帯だが、死亡者と生計を同じくしていたことを申立します。(該当の理由に○をしてください。)

① 同じ住所に二世帯で住んでいたため。
② 同じ世帯であったが、世帯主の死亡により、世帯主が変更されたため。

⑯ 死亡者が旧三共済(JR・JT・NTT)・農林共済年金を受給していた場合

死亡者からみて、あなたは法定相続人ですか。 はい・いいえ

⑰ 備考

744501 年金 死亡/未支給・未支給のみ・死亡のみ
744502 共済あり者の認定結果 支給・不支給(別添2)

45 支援助給金有無 有・無
46 決裁 二次 一次
48 事務
50 所

市区町村 受付年月日 実施機関等 受付年月日

- ① 基礎年金番号は、年金証書、年金手帳、改定通知書、振込通知書などに記載されています。※不明な場合は、お問い合わせください。
- ② 受給していたすべての年金の請求を希望する場合はチェックボックスに☑してください。チェックした場合、年金コードの記入は不要です。※日本年金機構と共済組合等から複数の年金を受給している場合でも、この請求書で手続きが可能です。ただし、平成27年9月30日以前に受給権が発生した共済年金と国民(基礎)年金のみを受給していた場合は、それぞれの請求先に提出が必要です。
- ⑦ 死亡者からみた続柄(妻、子など)を記入してください。
- ⑨ 必ずフリガナも記入してください。(都道府県は不要)
- ⑪ 請求者のマイナンバーを記入することで、請求者の世帯全員の住民票等が不要となります。※詳しくは2ページをご確認ください。
- ⑫-1 口座名義人をカタカナで記入してください。※貯蓄預金口座または積立預金口座への振込みはできません。
- ⑫-2 受取先をゆうちょ銀行以外の金融機関にする場合
金融機関名・支店名・預金種別を記入し、口座番号を左詰めで記入してください。
- ⑫-3 受取先をゆうちょ銀行にする場合
記号は左詰め、番号は右詰めで記入してください。
- ⑫-4 チェックした場合、通帳等の写しの添付が不要となります。マイナンバー・口座情報は必ず記入してください。※公金受取口座については、デジタル庁ホームページをご確認ください。
- ⑬ 請求者より請求順位が先である方の有無について、いずれかに○を記入してください。「いる」に○を記入した場合、その方の続柄をすべて記入してください。(「配偶者・子」など)※「生計を同じくしていた」とは4ページをご確認ください。
- ⑭ 請求者が配偶者または子で住民票の住所が同居別世帯であるとき
・2世帯で住んでいた場合
⇒「1」に○を記入。
・死亡者が世帯主であったが、死亡したことで現在の住民票の世帯主が変更された場合
⇒「2」に○を記入。
- ⑮ 死亡者の旧三共済(JR・JT・NTT)・農林共済の未支給年金を請求する場合に記入してください。

提出する際は、添付書類が必要になります。
詳しくは2ページをご確認ください。

未支給年金（未支払給付金）の請求について

1. 未支給年金（未支払給付金）とは

- 年金は死亡月分まで支払われますが、以下の年金は死亡者が受け取ることができないため、死亡者と生計を同じくしていた遺族が未支給年金の請求をすることで受け取ることができます。
 - (1) 年金を受けている方が死亡したときにまだ振込みされていない年金
 - (2) 死亡日より後に振込みされた年金のうち、死亡月分までの年金
- 年金生活者支援給付金についても上記と同様に、未支払給付金の制度があります。
- 未支給年金を受ける権利は、5年（未支払給付金は2年）を経過したときは時効によって消滅します。
- 未支給年金請求書を提出されてから受け取るまでにおおむね3か月かかります。

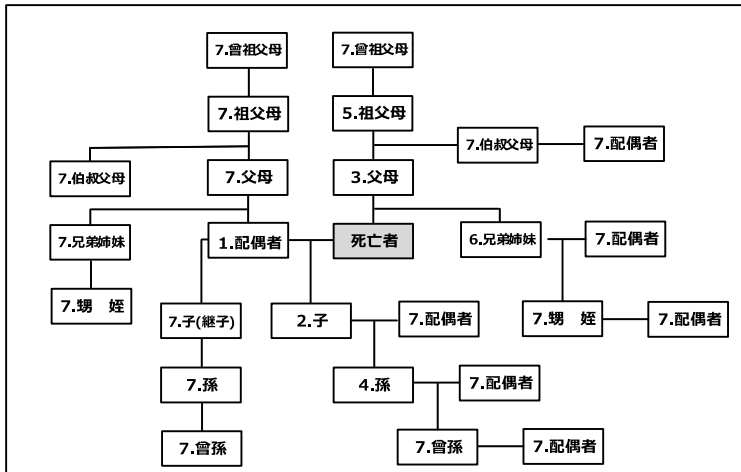
2. 未支給年金（未支払給付金）を受け取ることができる方および順位

- 未支給年金（未支払給付金）を受け取ることができる方は、死亡者と生計を同じくしていた以下の遺族です。

請求順位	未支給年金を受け取ることができる遺族
1	配偶者 (事実婚関係にある方を含む)
2	子
3	父母
4	孫
5	祖父母
6	兄弟姉妹
7	その他3親等内の親族

自分より先順位者がいる場合は、未支給年金を受け取ることはできません。
同順位者が2名以上いる場合は、そのうち1名が代表してご請求いただくこととなります。

＜未支給年金を受け取ることができる遺族の範囲＞ 番号は請求順位



※上記以外の民法上の3親等内の親族も含まれます。

【生計を同じくしていたとは】

- 生計を同じくしていたとは、以下のいずれかに該当する場合をいいます。
 - ① 住民票上同一世帯に属していたとき
 - ② 住民票上世帯を別にしていたが、住民票上の住所が同一であったとき
 - ③ 住民票上の住所が異なっていたが、日常生活を共にし、かつ、生活上の家計を一つにしていたとき
 - ④ やむを得ない事情により住民票上の住所が異なっていたが、経済的な援助および定期的な音信訪問があり、その事情が消滅したときは、日常生活を共にし、生活上の家計を一つにする予定であったとき（請求者が配偶者または子の場合）
 - ⑤ 住民票上の住所が異なっていたが、生活費、療養費などについて生活の基盤となる金銭または現物による経済的な援助が行われていたとき（請求者が死亡者の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹またはその他3親等内の親族の場合）

旧三共済（JR、JT、NTT）・農林共済年金の未支給年金について

- 旧三共済（JR、JT、NTT）・農林共済年金は上記とは異なり、以下のいずれかに該当する方が未支給年金を受け取ることができます（相続放棄した者を除く）。
 - (1) 死亡者に生計を維持されていた配偶者、子※、父母、孫※、祖父母
 - ※ 子または孫は、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあって配偶者がいない方、または受給者の死亡当時、障害等級の1・2級（旧共済の場合、1～3級）に該当する障害の状態であった方
 - (2) 上記（1）以外の法定相続人

3. 未支給年金（未支払給付金）の請求に関する留意事項

- 日本年金機構と共済組合等から複数の年金を受けている方が死亡した場合は、この請求書を日本年金機構または共済組合等のいずれか1か所に提出することで手続きができます。
(ただし、平成27年9月30日以前に受給権が発生した共済年金と国民（基礎）年金のみを受けていた場合は、それぞれの請求先に提出が必要です。)
- 未支給の年金および未支払の年金生活者支援給付金のいずれも受けることができる場合は、この請求書の提出により両方の給付の請求をしたこととなります。
(ただし、共済組合等から支給される年金のみを受給されていた方の未支払の年金生活者支援給付金を請求する場合、それぞれの請求先に提出が必要です。)

「公金受取口座登録制度」とは

- 公金受取口座登録制度とは、国民の皆さまが金融機関にお持ちの預貯金口座について、一人一口座、給付金等の受取のための口座として、国（デジタル庁）に任意で登録していただく制度です。
- 公金口座の登録、登録状況の確認や登録口座の変更、登録の抹消を行う場合は、マイナポータルからお手続きください。詳しくは、デジタル庁ホームページの公金受取口座に関するページをご確認ください。

国民年金・厚生年金保険・船員保険・共済年金・年金生活者支援給付金

年金受給権者死亡届（報告書）

二次元コード

死亡者	① 基礎年金番号													共済支給	国・地・私			国・地・私			国・地・私		
	② 年金の種類	下欄にチェックすることで受給していたすべての年金の届出ができます																					
	③ (フリガナ)氏名	(氏) (名)												未支給有 無			0						
	④ 生年月日	明治大正昭和	平成令和	年	月	日	⑤ 死亡年月日	令和	年	月	日												
届出者	⑥ (フリガナ)氏名	(氏) (名)												⑦ 続柄			続柄コード						
	⑧ 郵便番号	郵便番号				住所	(フリガナ)																
	⑨ 住所	市区町村																					
	⑩ 電話番号	※日中つながりやすい連絡先																					
	⑪ 備考																						

【添付書類】

1. 死亡の事実を明らかにすることができる書類
(個人番号(マイナンバー)が収録されている方については不要です。)
- ・住民票除票
- ・戸籍抄本
- ・死亡診断書(コピー可) などのうち、いずれかの書類
2. 死亡者の年金証書
- 年金証書を添付できない方は、その事由について以下の事由欄にご記入ください。

(事由欄)	ア、 廃棄済み	イ、 紛失(見つけた場合は必ず廃棄します。)	ウ、 その他 ()
-------	---------	------------------------	---------------------------------

入力処理コード		7 4 5 0	
年金事務所	支援給付金有無		有 ・ 無
	決裁	二次	一次

市区町村
受付年月日

実施機関等
受付年月日

◆黒インクのボールペンで記入してください。鉛筆や、摩擦により消色するインクを用いたペンは使用しないでください。

◆
(灰色)内は記入不要です。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
1	吹田年金事務所	全体	帳票サイズに関するもの	A3版を管理帳票にする場合は、予め2つ折りにした状態で事務所に納品していただくと、窓口への配置および郵送作業が効率的に進むと思われる。	費用の都合もあるかと思いますが、何卒ご検討お願いいたします。	ご意見と事務運用を考慮し、以下の様式としました。 ・A4判2枚（両面表裏） ・左側面糊付け
2	新発田年金事務所	全体	帳票サイズに関するもの	A4版がよい。 記載例が不要なケースが多いため。また、A3版は処理が終了した後、書類を保管・管理するのに手間がかかる。 また、A4版とA3版が混在すると、さらに管理がしづらく、手間がかかる。 A3版を使用するのであれば、真ん中で簡単に切り離せるようにするか、記入例と請求書を逆にした方がよい。		項番1を参照してください。
3	市岡年金事務所	全体	帳票サイズに関するもの	A3版については、折らないと使用できないので作業が手間ではないか。	A4版の方が使用しやすいと思う。	項番1を参照してください。
4	近畿地域第一部	全体	帳票サイズに関するもの	様式サイズをA4版（両面2枚）にすると、以下の利点が考えられます。 ① お客様が請求書をホームページから印刷する際、様式サイズがA4版の場合は同じ大きさで印刷できる。しかし、A3版の場合はA4用紙に縮小されて印刷され記載項目が見づらくなるとともに、記入欄が狭くなるため書きづらくなる。 ② お客様が請求書等の書類を郵送する場合、A4版よりA3版（A4用紙2枚分）の方が請求書自体の重量が重いため、場合によっては書類全体の重量が超過し郵便料金に差が出る可能性がある。（A4用紙1枚分の差となります。） ③ 請求書等を編綴する際、A3版（A4用紙2枚分）よりA4版の方が枚数が少ないため、保管物量の減少が図られる。	様式サイズはA4版（両面2枚）とする。	項番1を参照してください。
5	名古屋西年金事務所	全体	帳票サイズに関するもの	一般的な家庭のプリンタはA3対応ではなくA4までしか印刷できない、もしくはA3用紙のストックがない家庭が多数だと思われます。お客様の自宅のPCなどで印刷する場合を想定し、A3版は利便性に欠けると考えます。	A4版を採用する。	項番1を参照してください。
6	徳島北年金事務所	全体	帳票サイズに関するもの	必要な書類を見ながら請求書を整備できるように様式第514号と未支給年金の請求手続きに必要な書類はA3判とした方がよい。	様式第514号と未支給年金の請求手続きに必要な書類は、A3判とする。（記入上の注意と未支給年金の請求についてはA4判でよい）	項番1を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
7	吹田年金事務所	全体	帳票サイズに関するもの	情報が1枚に集約しており、請求書記入の際にフォントが小さい部分も左の記入例を見ながら書けるのでA3のほうが適切と思われる。		項番1を参照してください。
8	青森年金事務所	全体	帳票サイズに関するもの	受付の際に請求書と記載例は切り離すことになるのか、そのままなのか。	切り離す前提なのであれば、ミシン目を入れてほしい。	項番1を参照してください。
9	青森年金事務所	全体	帳票サイズに関するもの	帳票は2つ折りで納品されるのか。	A3のままで納品されて事務所で折ることとなると、膨大な作業量になること・保管も幅を取ってしまうことになるため、最初から2つ折りで納品してほしい。	項番1を参照してください。
10	武雄年金事務所	全体	運用に関するもの	未支給年金請求書と死亡届の帳票を統合した場合、現在共済組合から展開されてる未支給請求書をコピーして死亡届として登録する作業をすべての未支給年金請求書に対して行うようになるのでしょうか？	複写式を継続するかコピーして死亡届として登録する必要がない事務処理手順を策定して欲しい。	複写式帳票は、調達の観点から継続できかねます。事務処理手順は、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。
11	足立年金事務所	全体	運用に関するもの	事務処理方法として、事務センターで死亡届を入力、未支給は本部処理（委託業者が入力して未支給は分離して本部へ進達）することになっています。この事務処理の流れに沿うと年金事務所の受付段階で届書をコピーして死亡届の受付をするため非効率です。事務処理方法の見直し等を検討されていないのであれば、従来どおり複写形式のままのほうが良いと思われる。	複写式のままにしても記入する方の利便性には影響は少ないと思います。一体化するならするなりの事務処理効率上のメリットがないとただ単に事務処理が面倒になるというデメリットがあります。死亡届の入力・未支給の処理を将来的に同時に1枚の届書で処理するのであれば一体化は有益と思います。委託に出すうえでの効率性やコスト面でのメリット等も踏まえて一体化は実現していただきたいです。	項番10を参照してください。
12	広島南年金事務所	全体	運用に関するもの	給付指2024-103で744501TRが新設され、本指示にて一本化様式が示されたが、今後中央年金センター等で死亡未支給同時処理の場合、続柄によっては正確の発行サイクルが現状より1サイクル遅くなるのではないと思われる。	急ぎの正確発行ルールの策定が必要では。	項番10を参照してください。
13	徳島北年金事務所	全体	運用に関するもの	【質問】①単票化とありますが、事務処理の流れはこれまで通るか（事務所➡事務センター➡中央センター）。 ②事務センターで死亡届処理をしているかどうかはどのように判別するのか（全件進達分との区別）。 ③住基失権等で死亡届の処理が不要である場合、どのように判別させるのか。		項番10を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
14	名古屋西年金事務所	全体	運用に関するもの	二次元コードを貼る欄が1か所しかありませんが、受付進捗システムの登録方法も変更が予定されているのでしょうか。	現状と変わらず未支給と死亡届それぞれの登録が必要なのであれば、二次元コード貼り付け位置が二か所必要では？	二次元コードの貼付は、1枚の届書に対し1枚とします。 なお、令和7年11月より、受付進捗管理システムの名称を「年金受給権者死亡届（報告書） 兼 未支給年金・未支払給付金請求書」へ変更します。 受付進捗管理システムの登録方法は、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。
15	兵庫事務センター	全体	運用に関するもの	様式第514号で提出されたが、審査等の結果、未支給年金を請求せず、死亡届のみの提出となった場合、受付進捗管理システム上でどのように登録するのか。様式第515号に訂正して登録するのか。		新様式で受付後、審査等の結果、死亡届のみとしての受付となった場合でも、受付進捗管理システム上の届書コードの修正は不要です。 なお、受付進捗管理システムの備考欄に「死亡届として受付」と入力ください。
16	越谷年金事務所	全体	運用に関するもの	複写の様式であれば、未支給部分の不備があった時、未支給のみ返戻し死亡届は先行処理が可能ですが、単票であればどのような取扱いになるのか。	先行処理が可能でなければ、早めに再提出いただく等の注意書きを入れる。	先行処理が必要な場合は、請求書をコピーし、コピーを死亡届として新たに二次元コードを貼付のうえ事務センターに回付、原本は未支給請求書としてお客様に返戻してください。 なお、先行処理が不要な場合はこの限りではありません。 新様式で受付後、死亡届のみの届書として回付する方法は、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。
17	大曲年金事務所	全体	運用に関するもの	（個人的な記憶ですが、） 死亡届の届出省略が始まった際に、「年金受給権者死亡届」が「年金受給権者死亡届（報告書）」へ変更になったと記憶しています。この度「年金受給権者死亡届」へもどすことに問題はありますか。		検討の結果、「（報告書）」は残すこととします。
18	コールセンター管理G	全体	運用に関するもの	死亡届（515号）を存続させるのであれば、表題の「年金受給権者死亡届 兼 未支給年金・未支払給付金請求書」はどうか。（未支給請求者がいない方には515号を送付することになり、514号を使用するケースは考えにくい）	「未支給年金・未支払給付金請求書 兼 年金受給権者死亡届」とする	検討の結果、対応は見送らせていただきます。
19	近畿地域第一部運営G	全体	運用に関するもの	「遺族給付同時請求」欄が「有」、決裁欄に押印がある場合、点検の過程で未支給年金請求書の添付書類が遺族年金請求書の添付書類の原本と相違ないことを確認しているとし、添付書類の原本証明の省略を可能とすべきと考えます。	「遺族給付同時請求」欄を「遺族給付同時請求・添付書類原本確認」欄とし、遺族年金と同時請求の未支給年金請求書に係る添付書類は、原本証明の省略を可能とする。	今回の主旨とは異なるため、対応は見送らせていただきます
20	八戸年金事務所	全体	運用に関するもの	「未支給年金請求書」の続柄欄は請求者側に、「生計同一関係に関する申立書」の続柄欄は死亡者側に配置されているため、各々で逆の記載が必要となる（例：子の妻←→夫の父）。請求者がそれに気づかず、同じ続柄を記載してしまう誤りが多数。	「未支給年金請求書」、「生計同一関係に関する申立書」の続柄欄の配置を統一すべき（請求者側、または死亡者側のいずれか）。	今回の主旨とは異なるため、対応は見送らせていただきます

「未支給年金・未支給給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
21	福井年金事務所	1ページ目	①基礎年金番号	死亡した方の基礎年金番号が不明の場合、本人確認のための住所が記入できるよう死亡した方の住所欄を追加してほしい。	死亡した方の生年月日の下に住所欄を追加する。 追加できない場合は、記入例に「死亡した方の基礎年金番号が不明の場合は、②備考欄に死亡した方の氏名および住所を記載してください。」と追加する。	施行規則において記載項目として定められていないため、記入項目とすることはできません。
22	北海道事務センター	1ページ目	①年金コード	年金コード欄について、㐂方式ではなく、すべての年金を請求することを原則とし、個別の場合のみコードを記載してもらうようにし、㐂欄については削除する。	㐂欄については削除する。	請求意思について確認が必要なため、チェックボックスの削除はできません。
23	コールセンター管理G	1ページ目	①年金コード	年金コードを3種類分記載できるということが分かりにくい。また、「受給されていたすべての・・・右欄に㐂してください」は字が小さい。	年金コード（4桁）と記載する。4桁ごとのマス目の枠をもう少し濃くするか、①～③と項番をつける。字を大きくする。	スペースの都合上、ご提案への対応は見送らせていただきます。
24	豊橋年金事務所	1ページ目	①年金コード	①欄の下年金コード欄について、もれなく記載されているか、時間がないうちで審査する上で、少し判別しにくい。	年金コード欄について、4ケタごとに数ミリ間隔をあけていただきたい。	項番23を参照してください。
25	三次年金事務所	1ページ目	①年金コード	①年金コードのチェック欄 「すべての年金」という表現では共済組合等から支給される共済年金も含むとの解釈となる。	（共済組合等から支給される共済年金を除く）と追記する。	年金局および共済組合等と調整の結果、ウ欄を廃止し、「②年金の種類」欄を共済組合等から支給される共済年金の請求意思確認欄とみなす運用とします。具体的な取り扱い、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。 なお、共済組合等から支給される共済年金と基礎年金のみを受給している場合はワンストップサービスの対象とならないため、記入例に誘導する文を追記しました。
26	吹田年金事務所	1ページ目	①年金コード	年金コードはお客様にはまだ浸透していないと思いますので、文面を訂正を行った方が良い。	従来通り、「受給されているすべての年金の請求を希望する場合は」という表現に変更する。	従来通りの文章に修正しました。
27	吹田年金事務所	1ページ目	①年金コード	年金コード欄の「受給されていたすべての年金コードの請求を・・・」のフォントが小さすぎる。A4版だと記入例が別紙となるため、郵送後別紙を紛失された場合電話の問い合わせが増加すると思われる。	A4版を採用するのであれば、現在3つある年金コード欄を縦2つ×横2つ（または横2つに減らす）にし、当該欄を広げてフォントを大きくする。	文字サイズの拡大を図りました。
28	北海道事務センター	1ページ目	ア死亡者氏名	死亡者のフリガナは不要。（スペースの関係上削除し、その他のフォントを上げた方が良い。）	フリガナは削除する。氏名欄（漢字）のスペースを拡大する。	検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。

「未支給年金・未支給給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
29	武雄年金事務所	1ページ目	ア死亡者氏名	死亡者の年金記録確認のため、旧姓欄を追加した方がいい。	死亡した方の氏名欄に旧姓を書けるようにする。	施行規則において記載項目として定められていないため、記入項目とすることはできません。
30	旭川年金事務所	1ページ目	㉔生年月日	お客様の記入誤りを防止するため、生年月日欄と死亡した年月日欄を物理的に離れたほうが良い。	①基礎年金番号の右隣に生年月日欄を持ってくる。	原則入力順に配置しており、ご意見のとおりとした場合、入力順と相違するため、対応は見送らせていただきます。
31	北海道事務センター	1ページ目	㉔生年月日	生年月日と死亡年月日欄が隣り合わせになっているため、お客様が誤って死亡年月日欄に生年月日を記載する恐れや死亡届入力時に死亡年月日を生年月日として誤入力する恐れがある。	氏名欄の横幅を短くし、氏名欄の横に生年月日欄を変更する。	請求者氏名欄の記入スペースを確保するため、対応は見送らせていただきます。
32	北海道事務センター	1ページ目	㉔生年月日	生年月日欄の元号について、明治生まれはほとんどいないと思われる。（スペースの関係上削除し、その他のフォントを上げた方が良い。）	明治の元号は削除する。その他の元号のフォントを拡大する。	少数ですが明治生まれ者はご存命であるため、対応は見送らせていただきます。
33	豊田年金事務所	1ページ目	㉔請求者氏名	死亡した方、届出者、口座名義人氏名の氏名欄の（氏）欄に、氏だけでなく名まで記入される方が多いため、（氏）（名）の幅をもう少し狭くしてほしい	（氏）（名）のそれぞれの横幅をもう少し狭く	検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。
34	平良年金事務所	1ページ目	㉔請求者氏名	全体的に記入欄が小さくて記入しづらい。（特に氏名・住所）	氏名と住所は現行の高さまで広げる。 下部の決裁欄はもう少し小さくてもいいのでは。	氏名・住所の記入欄を拡大しました。
35	新発田年金事務所	1ページ目	㉔請求者氏名	名前、住所の欄が小さくて書きにくそうです。	名前、住所欄を大きくする。	項番34を参照してください。
36	豊橋年金事務所	1ページ目	㉔請求者氏名	㉔欄について、ご家族が死亡され大変な手続きいただく方が多いので、不鮮明に記入される方が多い。またご高齢の方が記入されるケースもある。	現在の未支給年金請求書と比べて、㉔欄のサイズが小さいように思われるため、もう少し大きくしていただきたい。	項番34を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
37	東京広域事務センター	1ページ目	⑤請求者氏名	請求者欄の大きさが狭くなっている。	記入者によっては欄に入りきらない可能性があるため欄の幅を広げた方がよいと思われる。	項番34を参照してください。
38	横浜西年金事務所	1ページ目	⑤請求者氏名	死亡者、請求者ともに氏名の欄が狭い。一方電話番号の欄が氏名欄と同等の大きさとなっている。	電話番号欄を縮小し、その分氏名欄を拡大する。	項番34を参照してください。
39	岐阜北年金事務所	1ページ目	⑤請求者氏名	住所、氏名欄の枠が狭い	氏名・住所欄の高さをもう少し広げる	項番34を参照してください。
40	枚方年金事務所	1ページ目	⑤請求者氏名	死亡者氏名（フリガナ）、請求者氏名（フリガナ）、口座名義人氏名欄の幅を広げた方がよい。（ご年配の請求者が多く、記入欄が狭いと指摘を受けるため）	右下の年金事務所の欄を小さくして幅を広げる。	項番34を参照してください。
41	大曽根年金事務所	1ページ目	⑤請求者氏名	⑤、⑨について、漢字、フリガナとも記入箇所の縦幅が狭いため請求者が記入しづらいと予想され、記入不明瞭なものが増える恐れがある。正確に記入を求めているところであり、縦幅を広げたほうがよい。	縦幅を広げて記入しやすくする。（別添2も同様）	項番34を参照してください。
42	石巻年金事務所	1ページ目	⑤請求者氏名	氏名、住所の記入欄が狭い。	高齢者等が記載する場合も考慮して幅を広げた方がよい。	項番34を参照してください。
43	名古屋北年金事務所	1ページ目	⑤請求者氏名	・枠が狭いため、枠を広げほうがよい	・氏名・住所欄が狭いと書きにくい、高さを広げる	項番34を参照してください。
44	敦賀年金事務所	1ページ目	⑤請求者氏名	死亡者および請求者の氏名（フリガナ）欄の行幅が狭いため、広げた方がよい。	それぞれの欄の行幅を広げる。	項番34を参照してください。

「未支給年金・未支給給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
45	東京広域事務センター	1ページ目	⑤請求者氏名	年金受給者死亡届 兼 未支給年金・未支給給付金請求書で死亡届を提出する際に、届出者の氏名欄が長く補記することがあるため、補記できるスペースを届出者欄の近くに余白スペースがあった方がよいと思われる。	細かい余白を届出者の氏名欄の近くにまとめる。	「電話番号」欄横に、余白を確保していますのでご活用ください。
46	敦賀年金事務所	1ページ目	⑤請求者氏名	入力項目となる請求者の氏名、住所について機構職員が補記するケースが多々あるため、届出者（請求者）欄を一番下に配置して余白スペース活用できるようにする。	届出者（請求者）欄を一番下に配置する。	検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。
47	市岡年金事務所	1ページ目	⑥続柄	⑥の続柄欄について、その他 3 親等内の親族の続柄を記入することを考えると狭い。EX. 夫の子	④電話番号の隣のスペースに幅を広くして続柄を移動させる。	続柄欄の記入スペースを拡大しました。
48	北海道事務センター	1ページ目	⑦未支給有無	⑦未支給の有無欄は続柄コード欄の右横に隣接させる。（入力順が逆なので、配置を変更した方が良い。）	請求者氏名欄の横幅を縮小し、未支給有無の欄を確保する。	原則、入力順に配置していますが、請求者氏名欄の記入スペースを確保するため、ご提案への対応は見送らせていただきます。
49	田辺年金事務所	1ページ目	⑨請求者住所	項番⑨住所欄について、「市区町村」があらかじめ印刷されているため「〇〇〇郡〇〇〇〇町」を記載する幅が狭くなり、お客様にとって非常に記入しづらい	項番⑨住所欄について、「市区町村」の印刷を削除する	氏名・住所の記入欄を拡大しました。
50	広島広域事務センター	1ページ目	⑨請求者住所	届出者の住所の枠の大きさについて、建物名が長い場合、枠外に記載するお客様もおられるため、住所枠をもっと拡大した方がいい。	イ欄の電話番号欄を⑧の住所の郵便番号欄の右側にする。イ欄の箇所に「住所」とし、住所幅を上下太くする。また住所枠の後半に薄い文字で（建物名）とし、番地の後ろに建物を書く構造にする。	項番49を参照してください。
51	横浜西年金事務所	1ページ目	⑨請求者住所	住所の欄が狭い。	建物名等が長いケースもあることから記載しやすくするために拡大する。	項番49を参照してください。
52	岡谷年金事務所	1ページ目	⑨請求者住所	郡のある市町村を管轄している。市区町村の前の余白がすくないため、記載内容を調整してほしい。	市区町村の前の余白を広くする。	項番49を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
53	三次年金事務所	1ページ目	㊟請求者住所	㊟住所欄 狭いため建物名等の長文の記載が困難である。	下段の電話番号欄を右にずらし、空いたスペースを住所欄として活用する。	項番49を参照してください。
54	東福岡年金事務所	1ページ目	㊟請求者住所	㊟住所の欄、郡名の記載が必要であれば、記載欄のスペース調整が必要である。	郵便番号により郡名確認は可能であり、記載例に明記し記載不要とする。	項番49を参照してください。
55	苫小牧年金事務所	1ページ目	㊟請求者住所	杉並区の場合は良いが、利尻郡利尻富士町を記載するにはスペースが小さすぎる。	「市区町村」の表示を削除する。	項番49を参照してください。
56	北海道事務センター	1ページ目	㊟請求者住所	住所のフリガナは不要。	フリガナ欄は削除し、住所の記入スペースを拡大する。	住所フリガナは、入力項目であるため記入が必要です。
57	大曽根年金事務所	1ページ目	イ電話番号	イ電話番号欄について、横幅が短い。	横幅を広げて記入しやすくする。(別添 2 も同様)	電話番号記入欄を拡大しました。
58	北海道事務センター	1ページ目	イ電話番号	電話番号欄の場所を変更した方が良い。	電話番号欄を備考欄の下段に変更する。	死亡届のみ提出の場合、上段のみを記入項目としているため、記入漏れを防ぐため対応を見送らせていただきます。
59	広島広域事務センター	1ページ目	イ電話番号	(イ) 電話番号という表現について、電話番号に加え、「つながりやすい連絡先」を更に追加した方がよい。	電話番号は形式的なものとなるため、つながりやすい連絡先を一枠増やすことで、請求者の子や孫の連絡先を記載しやすくする。 【例】「つながりやすい連絡先（お名前、請求者との続柄）」。	「日中つながりやすい連絡先」を記入するよう請求書面に追記しました。 なお、届出者以外の電話番号の記入については、対応を見送らせていただきます。
60	越谷年金事務所	1ページ目	イ電話番号	届出者以外の電話番号の記入であることもあるため、届出者に対しての続柄、名前の追加をした方がよい。	イの横に届出者以外の場合、続柄と名前を追加する。	項番59を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
61	東福岡年金事務所	1ページ目	イ電話番号	届出者④電話番号の欄へ、請求者との続柄、氏名の記載欄を追加したほうが良い。電話番号は、携帯が主であり、連絡先として請求者以外（請求者の子等）を記載されるケースが多いため。	届出者④電話番号の右に記載欄を追加する。	項番59を参照してください。
62	北海道事務センター	1ページ目	ウ共済組合等の支給する共済年金	ウ、エ欄について、下段の届出事項（その他）欄に設けた方が良い。	ウ、エ欄についての配置を下段の届出事項（その他）欄に変更する。	年金局および共済組合等と調整の結果、ウ欄を廃止し、「②年金の種類」欄を共済組合等から支給される共済年金の請求意思確認欄とみなす運用とします。具体的な取り扱いは、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。 エ欄は1ページ目下段に移動しました。
63	練馬年金事務所	1ページ目	ウ共済組合等の支給する共済年金	ウとエに該当する死亡者の方が該当しない死亡者より少ないがレイアウト上、目立つ場所に記載されている。	ウとエの場所をクの備考欄の下の変更にする。	項番62を参照してください。
64	名古屋北年金事務所	1ページ目	ウ共済組合等の支給する共済年金	・届出者（請求者）と届出事項（請求者）の枠を一緒にしたほうがいい	・ウ欄エ欄は必ず記入する項目でないため、届出事項（その他）の下にして（請求者）届出者と届出事項（請求者）欄をくっつける。	項番62を参照してください。
65	三次年金事務所	1ページ目	ウ共済組合等の支給する共済年金	②欄 ワンストップ対象であるにも関わらず「いいえ」に○をするケースは皆無と思われる。（被用者年金一元化当時から現在まで年金給付業務を担当しているがそのようなケースを見たことがない。）	共済の未支給請求を希望しない特段の場合に限り「いいえ」に○をすることとし、原則的には意思確認を行うことなく共済に展開するものとして取扱う。	項番62を参照してください。
66	阿波半田年金事務所	1ページ目	ウ共済組合等の支給する共済年金	死亡者の情報と請求者の情報をそれぞれ続けて記入できるようにした方がいい。	「死亡した方」の欄の下に㊸㊹、請求者のマイナンバーの下に（請求者）届出者の欄をもってくる。	項番62を参照してください。
67	三次年金事務所	1ページ目	エ統合共済	㊸欄 生計同一関係がある場合は取って記載する必要がない事項と思われる。	生計同一関係がない場合に限り記載するよう文言を修正する。	審査の結果、生計同一関係が認められなかった場合に、請求できる遺族であることを確認するために使用しますので、対応は見送らせていただきます。
68	加古川年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	郵送の場合、マイナンバーカードの写しを添付して頂くことが多いが添付されていないことが多いため、請求書の個人番号を記入欄の横に確認書類が必要なことを記載する方がよい。	請求者のマイナンバー(個人番号)の余白に「マイナンバーでの手続きをする場合は裏面の確認書類が必要」と記載する。	添付書類の案内について、裏面に誘導する文章を追記しました。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
69	練馬年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	請求者のマイナンバーの記載が必須かどうかわかりにくい	公金受取口座の表記のように省略可能な文言を追加する	項番68を参照してください。
70	札幌北年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	請求者のマイナンバーを記載した際はマイナンバー確認書類が必要と気が付きやすくしてほしい。	マイナンバー 記入欄の右側に「マイナンバー 記入の際は確認書類が必要です（2頁参照）」と太字で目立つように記載する。	項番68を参照してください。
71	苫小牧年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	マイナンバー確認書類が必要なことが裏面に記載されており、目立たない。	個人番号欄の近くにマイナンバーカードのコピーが必要と記載する。	項番68を参照してください。
72	豊田年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	請求者の個人番号を記入した場合で郵送提出される際は写しが必要であるが、添付漏れがかなり多いため、請求者のマイナンバー欄に提示が必要であることを記載したほうがいい	請求者マイナンバー欄に「※マイナンバーカード等の提示が必要です」と注意書きを追記	項番68を参照してください。
73	京都南年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	郵送提出の場合、個人情報確認書類のコピーの添付がもれやすいため注意喚起を促す文言を追加した方が不備が減ると思われる。	請求者の個人番号記載欄横へ「郵送にて請求書を提出される場合は、マイナンバーを確認できる書類の添付を願います。詳細については裏面を参照ください。」等の文言を追加する。	項番68を参照してください。
74	練馬年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	マイナンバー確認書類の添付が必要なことが裏面に記載されており、目立たない。	マイナンバーでのお手続きについてを表面に記載する。	項番68を参照してください。
75	岐阜北年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	マイナンバー記載欄の隣の余白に、マイナンバー取扱いに関する注意事項を追加できないか	郵送での提出される機会が多い請求書であることから、郵送の場合は写しが必要であることなど記載する	項番68を参照してください。
76	足立年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	請求者のマイナンバー（個人番号）欄について 窓口でのマイナンバーカードの提示漏れや郵送でのマイナンバーカードのコピー添付漏れが多く、記載にあたり注意書きが必要。	請求者のマイナンバー（個人番号）欄の右余白スペースに以下を追記。 裏面「マイナンバー（個人番号）でのお手続きについて」を参照してください。個人番号が記載できない場合は請求する方の世帯全員の住民票を添付してください。	項番68を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
77	越谷年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	マイナンバーを記載すればすべて添付書類が省略可能と思われる方もいるため、添付書類が必要であることを強調する。	請求者のマイナンバー（個人番号）の横に裏面「マイナンバー（個人番号）での手続きについて」をご覧くださいの文言を入れる。	項番68を参照してください。
78	広島南年金事務所	1ページ目	請求者のマイナンバー	請求者のマイナンバー（個人番号）＋個人番号記入枠	太枠で困って目につきやすいようにする。	検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。
79	越谷年金事務所	1ページ目	オ受取金融機関	請求書の届出事項（請求者）の受取機関の※の注意書きの文字が小さくて見づらい。	年金事務所決裁欄を縮小したうえで、下へ下げる。	注意書きを2ページ目⑤に移動し、併せて2ページ目⑤に誘導する文章を追記しました。
80	大曽根年金事務所	1ページ目	オ受取金融機関	金融機関の証明欄下の米印の文言。貯蓄口座のこのみでいいのでは？	裏面④に記載されていますので1つ目の※を削除。	項番79を参照してください。
81	北海道事務センター	1ページ目	オ受取金融機関	口座名義氏名欄の右の※の説明分のフォントが小さく見えない。	現状の説明分を請求書に盛り込むことは難しいため、記入例等に記載する。	項番79を参照してください。
82	石巻年金事務所	1ページ目	オ受取金融機関	金融機関証明欄の下「※通帳等の写し…証明は不要です。」欄の文字が小さい。	文字を大きくする又は「証明印が省略可能な場合は裏面④をご覧ください」等で必要書類の一覧へ誘導する。	項番79を参照してください。
83	吹田年金事務所	1ページ目	オ受取金融機関	通帳の写しの説明について、字が小さく見づらいため、字を大きくした方が良い	※貯蓄預金の説明については、注意事項に記載があるため、請求書には記載せず通帳写しの説明を枠内に大きく表記する。	項番79を参照してください。
84	杉並年金事務所	1ページ目	オ受取金融機関	④（2）※ 文言統一	「口座名義人氏名（カタカナ）」 「※通帳等の写し（…口座名義人カナ氏名、…」とあるため、文言を統一する。	ご意見をふまえ、「口座名義人カナ氏名」に統一しました。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
85	新発田年金事務所	1ページ目	オ受取金融機関	金融機関の記載について、迷う人が多い。特に「金融機関」の欄に記載するのが「ゆうちょ」銀行の記載欄のどこに書けばいいかわかりにくい様子。	①金融機関の欄と②ゆうちょ銀行の欄にそれぞれ別の色をつけて見やすくする。	記入例で記入箇所が判別可能となるよう対応しています。
86	杉並年金事務所	1ページ目	オ受取金融機関	⑦（１）※・⑦（２）※ 文言統一	（１）※…通帳等の添付 （２）※…通帳等の写し（…）を添付となっているため、「通帳等の写し」に統一する。	「通帳等の写し」に統一しました。
87	越谷年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	「公金受取口座」について理解できていない方がいるので、その説明が請求書側に記載があった方がいい。また、「公金受取口座として登録済みの口座を指定」にチェックを入れると、公金受取口座に登録出来ると勘違いしている方もいます。	請求書の届出事項（請求書）オ（１）～ご記入ください。の後に、「公金受取口座」についての制度説明を入れる。	スペースの都合上、制度説明の記載は見送らせていただきます。 なお、登録意思と混同することのないよう説明文の見直しを図りました。
88	杉並年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	⑦（１）欄“年金受取口座＝公金受取口座として登録済の口座”と誤っていらっしゃるお客様が多い。 そのため、マイナンバーに登録済みである旨の追加をした方が返戻の事務作業が減少すると考える。	「年金受取口座に預貯金口座（公金受取口座）をマイナンバーに登録済みの口座を使用するかご記入ください。」とする。	公金受取口座に関する記入内容を見直しました。
89	三次年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	⑦（１）欄 公金受取口座を「利用しない」旨の意思確認は不要である。	現行同様に公金受取口座を「利用する」旨の意思確認のみで足りる。	ご意見をふまえ、公金受取口座を利用する場合のみ記入するよう、「□上記指定口座は、公金受取口座として登録済みの口座である。」とします。
90	豊田年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	オ（１）公金受取口座の利用意思欄は、公金口座の登録をしていない方も記載された口座を公金口座に自動で登録してくれるように感じてしまう可能性がある	「登録済みの口座を利用するかご記入ください」を「登録済みの口座を指定しますか」に変更	項番89を参照してください。
91	八戸年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	公金受取口座欄について：未登録者が利用希望する選択を行ってしまふおそれがある。	×「公金受取口座の利用意思」 ○「公金受取口座を登録していますか」→（登録していれば） 「公金受取口座を利用しますか」の二重の選択肢欄を配置	項番89を参照してください。
92	青森年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	公金受取口座の利用意思欄について、現在の様式でチェックが入っていてもエラーとなるケースが多い。	「利用する・利用しない」の選択ではなく、「公金受取口座を登録済のため利用する」という文言にし、チェックか○かを書き込む方式にする。	項番89を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
93	敦賀年金事務所	1ページ目	オ（1）公金受取口座	公金口座の利用確認欄について、公金受取口座自体を理解していない請求者が多いため、利用意思について未記入のまま提出されることが想定される。	公金口座の利用確認欄の 2 利用しない（または未登録）の選択肢を削除し従前の記載（利用する場合のみチェックする）欄とする。	項番89を参照してください。
94	延岡年金事務所	1ページ目	オ（1）公金受取口座	届書事項（請求者）オ（1）年金受け取り口座に公金受け取り口座として登録済の口座を利用するかご記入下さい。公金受け取り口座の利用意思欄について、意思確認欄となっており、どちらにも記載がない漏れなど職員が補記できないため返戻の件数増加が懸念されます。現行通り、利用する場合のみチェックボックスへのチェックにしたほうがいい。		項番89を参照してください。
95	平良年金事務所	1ページ目	オ（1）公金受取口座	「公金受取口座の利用意思」欄は、現行と同様、「利用する」場合のみ記載する方がいい。	「 1 利用する」のみとする。	項番89を参照してください。
96	市岡年金事務所	1ページ目	オ（1）公金受取口座	公金受取口座の利用意思について、マイナポータルへの登録をしていなくても「利用する」に○をすれば公金受取口座の登録ができると誤認される方もでてくると思われる。	公金受取口座の利用意思の文言の下に（マイナポータルで公金受取口座の登録をしていない場合は利用できません。その場合は利用しないに○をしてください。）と追記する。	項番89を参照してください。
97	横須賀年金事務所	1ページ目	オ（1）公金受取口座	届出事項（請求者）欄のオの（1）に「マイナポータルで登録済みの」という意味が一目でわかる文言を追加したほうが良い。 ・公金受取口座の意味を理解していないが故の返戻が現時点で少ない数存在すること。別添 1（A 4 版）の4ページの最下部にも同様の記載はあるが、説明書を読まない層が一定数存在するため、記入の説明にも盛り込んでしまったほうが返戻自体の抑止効果を見込めると考えたため。	届出事項（請求者）欄のオの（1）を、「年金受取口座に公金受取口座としてマイナポータルに登録済の口座を利用するかご記入ください。」に変更する。	項番89を参照してください。
98	岡谷年金事務所	1ページ目	オ（1）公金受取口座	公金受取口座制度は国民にまだ浸透しておらず、誤って利用するに丸をしてしまうケースが増加すると思われます。誤って利用するに丸をしてしまった場合、返戻となってしまうので事務が増加してしまいます。よって現行の様式が現在はベストと考えます。	公金受取口座の欄は現行のままとする。	項番89を参照してください。
99	石巻年金事務所	1ページ目	オ（1）公金受取口座	（1）公金受取口座の利用意思「①利用する」の場合、（2）に（公金受取口座を利用する場合も必ずご記入ください。）の記載はあるが、「①利用する」に○をして記入しない可能性が高い。	利用するの枠内に（2）へ誘導するような文言を追加するか、（2）の（公金受取口座を利用する場合も必ずご記入ください。）を赤字にする。	項番89を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
100	石巻年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	公金受取口座の利用意思について、利用しない人に関しても記入いただくのはお客様の手間が生ずるため、現在の請求書の通り利用する人のみ記入でよいのではないか。	新様式は全体的に情報量が多いため、公金受取口座の欄は現在の請求書のままにする。	項番89を参照してください。
101	加古川年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	受取口座の記入漏れが多いため、「公金受取口座を利用・・・」の文字表示を変更した方がよい。	目立つように色を変えて記載する。	該当箇所の文章を見直し、太字・下線で強調しました。
102	広島南年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	（公金受取口座を利用する場合も必ずご記入ください。）	色を赤にして目につきやすいようにする。	項番101を参照してください。
103	鹿児島南年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	届出事項（請求者）㊦欄（１）公金受取口座の利用意思については、記入必須項目となっているため、無記入の場合、請求書を返戻することになります。（意思確認の項目の職員の補記は禁止されているため）また、1.利用するに○をした場合（２）年金受取口座の記載をしなくてもよいと認識され、記載もれが多くなると見込まれる。	届出事項（請求者）㊦欄（１）公金受取口座の利用意思については従来どおり利用する場合のみチェックをする形式として（２）年金受取口座の後にくる配置として順序を逆にした方がよい。	公金受取口座の利用意思欄を才受取金融機関の記入箇所の最下段に移動しました。 また、「口座名義人カナ氏名」欄を、才受取金融機関の記入箇所の最上段に移動しました。
104	広島広域事務センター	1ページ目	オ（１）公金受取口座	「届出事項（請求者）」の（１）の公金口座を「１ 利用する」欄の右斜め下に、「公金受取口座を利用する場合も年金受取機関をご記入ください」と記載があるが、見落としやすいレイアウトとなっている。	「届出事項（請求者）」の（１）の公金口座を「２ 利用する」欄の直下に、「公金受取口座を利用する場合も年金受取機関をご記入ください」とした方が、見落としにくいと思われる。	項番103を参照してください。
105	足立年金事務所	1ページ目	オ（１）公金受取口座	㊦受取機関欄について 公金口座受取を希望される方が少数であり、公金受取口座の意味がよく判らずチェックをつける方が多いため不備となるケースが散見されます。また公金口座の意思確認欄のスペースが全体的に大きすぎて強調し過ぎる感じがします。その反面、金融機関の証明欄が小さすぎる感じがしますので、レイアウトの見直しが必要と思います。	レイアウトを上から順番に、㊦（１）（２）を㊦（２）①金融機関②ゆうちょ銀行、口座名義人（カナ）欄（１）公金受取口座の意思確認欄とする。 また、金融機関の証明欄を広げて・金融機関の証明をいただく通帳等のコピーを添付してほしいという内容を強調していただきたい。	項番103を参照してください。
106	平良年金事務所	1ページ目	オ（２）金融機関種別	「１ 金融機関」「２ ゆうちょ銀行」の文字が小さく、記載漏れが発生するので文字を大きくしてほしい。	文字を大きくするか、○を記載しなくてもいいようにする。	ご提案をふまえ、金融機関またはゆうちょ銀行の判別は、記入内容で判別可能なため記入不要としました。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
107	東北福島年金事務所	1ページ目	オ（2）金融機関種別	金融機関、ゆうちょ銀行の○は青枠になっていないため、記入もれが多発すると思われる。	記載事項でどちらか分かるため職員が記入する欄に変えてもよいのでは	項番106を参照してください。
108	吹田年金事務所	1ページ目	オ（2）金融機関種別	オ（2）年金受取口座欄の左部分は、今回新たに①金融機関または②ゆうちょ銀行に○をつけていただく仕様になっているが、請求書に説明書きがなく記載漏れが多発しやすいと思われる。	「1 金融機関」および「2 ゆうちょ銀行」それぞれの文言全体を楕円で囲むように点線を入れる。	項番106を参照してください。
109	京都南年金事務所	1ページ目	オ（2）金融機関種別	記入もれを防止するため、金融機関およびゆうちょ銀行の選択に必要な○欄については文字を大きくした方がよい。	金融機関およびゆうちょ銀行欄を右に寄せて文字サイズを拡大する。 もしくは○欄の記入を削除する。	項番106を参照してください。
110	コールセンター管理G	1ページ目	オ（2）金融機関種別	②の（2）の箇所に、下記①金融機関か②ゆうちょ銀行のどちらか一方を記入くださいを入れる。		項番106を参照してください。
111	名古屋北年金事務所	1ページ目	オ（2）金融機関コード	・書き出し位置が揃っていたほうが書きやすい	・金融機関コードを右端にしてすべて書き始めの位置を揃える	原則入力順に配置しており、金融機関コード・支店コードは入力項目であるため、対応できかねます。
112	豊田年金事務所	1ページ目	オ（2）金融機関名	受取口座の金融機関欄について、お客様から幅が狭いとの声が多いため（例「ミツビシエフジエイ」は記入しきれない）横幅を広げてほしい。	コード欄は少し狭くして、記入欄を広くとる	金融機関コード・支店コード欄は縮小し、金融機関名・支店名の記入欄を拡大しました。
113	豊田年金事務所	1ページ目	オ（2）金融機関名	受取口座の金融機関欄の銀行・金庫等の選択項目について、間が詰まっていて○がつけにくい また、似たような「支店」「支所」等の記入誤りが多いため、お客様の誤記入を防げるよう配置に工夫をしてほしい	選択項目は2行にする等○をつけやすく 似たような「支店」「支所」等は近い順番にする	検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。
114	平良年金事務所	1ページ目	オ（2）口座番号	口座番号記入欄にある「→」が、数字と被ってしまう、また、枠内に「→」があることでお客様がその枠の隣の枠から記入すると誤認してしまうので、「→」は枠外に表示してほしい。	上部に「↓」で表示するか、矢印は無くす。	「→」を削除しました。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
115	苫小牧年金事務所	1ページ目	オ（2）口座番号	左詰めを指示する矢印の向きが右向きであることにより、余白を空ける指示と誤解され、逆に記載誤りを誘発している。	誤解されないように、詰めたい方向と、矢印の方向を一致させる。 例） _____ ← 9 9 9 9 9 ~~~~~ 右詰めも同様。	項番114を参照してください。
116	北海道事務センター	1ページ目	オ（2）口座番号	お客様に記載いただく、年金番号や口座番号欄等について、OCR帳票のように、0や6、1や7等混同しないよう、予め補助線等を引いておく。	数字の不鮮明の不備は一定程度あるため、数字の補助線等があった方がお客様のにも良いと思われる。	検討の結果、数字の補助線の追記は見送らせていただきます。
117	豊橋年金事務所	1ページ目	オ（2）口座番号	通帳番号について、不鮮明に記入される方が多い。	マークシートのようにしておく、お客様が多少読みやすく記入されると思う。	項番116を参照してください。
118	越谷年金事務所	1ページ目	オ（2）口座番号	貯金通帳の記号欄の右2マス網掛けでなく従来通りー（ハイフン）の方がいい。	網掛け外して右から2つ目「ー」入れる。	ご意見をふまえ、「ー」を追記しました。
119	宇都宮西年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義人氏名（カタカナ）の欄が口座情報等の下にあるため記入漏れが発生すると思われる。	請求者のマイナンバー（個人番号）の後に口座名義人氏名（カタカナ）欄を設ける。	公金受取口座の利用意思欄を才受取金融機関の記入箇所の最下段に移動しました。 また、「口座名義人カナ氏名」欄を、才受取金融機関の記入箇所の最上段に移動しました。
120	平良年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	「口座名義人氏名（カタカナ）」欄は、口座番号の上部にもってきてほしい。 （通帳には口座名義が先にあり、口座番号は後になっているので）	「（2）年金受取口座として指定する口座をご記入ください。」の次に「口座名義人氏名」欄を置く。	項番119を参照してください。
121	川越年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	名義人氏名欄が分かりづらい。	位置を金融機関名の上にする。枠を大きくする。	項番119を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
122	多治見年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義人欄が小さい、金融機関名・口座番号欄に埋もれている、順番が最後になっていることから、記入漏れが発生しやすくなる。公金口座欄が大きい。	公金口座欄を小さくして、後ろに口座名義人欄を持ってくる。口座名義人欄を大きくする。	項番119を参照してください。
123	加古川年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義人欄が口座番号しだと記入漏れが多くなると思われるので、位置を変更した方がいい。	（1）年金受取口座にと（2）年金受取口座としての間に口座名義人氏名欄の位置を変更する。	項番119を参照してください。
124	新宿年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	公金口座利用意思が口座記入欄よりも上にあると、注意書きがあっても、口座記入漏れが多くなると思われる。	（1）と（2）の順番を入れ替え、公金口座利用意思を下にもってくる。	項番119を参照してください。
125	横浜西年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義人欄の位置を他の請求書と同様に口座番号欄の上部にすべき。	左記のとおり	項番119を参照してください。
126	東北福島年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	届出事項（請求者）欄について、公金口座の利用を希望する場合、その他の欄を空欄で出すお客様が多い。また、審査時に確認印を押印する作業は電子化した場合実施できないため、他の方法を用意する	口座名義人氏名欄と公金受取口座の利用意思欄を入れ替える 金融機関の証明欄の脇に審査用のチェック欄を設けて、確認印を廃止する	項番119を参照してください。 なお、検討の結果、審査時の確認印省略の対応は見送らせていただきます。
127	広島広域事務センター	1ページ目	オ（2）口座名義人	「届出事項（請求者）」の「口座名義人氏名（カタカナ）」の表現だと、カッコ内が重要視されず、漢字を記入するお客様が多いため、表現を変えた方がいい。	「届出事項（請求者）」の「口座名義人氏名のカタカナ」とし、カッコを取る。	ご意見をふまえ、「口座名義人カナ氏名」とし、枠内に「セイ」「メイ」と記載しました。
128	延岡年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	届書事項（請求者）オ（2）年金受け取り口座として指定する口座をご記入ください。口座名義人（カタカナ）欄について、（氏）と（名）をわけて記入する必要はないため、現行どおり枠をわけない。		項番127を参照してください。
129	練馬年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義人氏名の欄がカタカナで書くことが強調されておらず、漢字氏名で記載される可能性が高い。	口座名義人氏名欄を口座番号同様に升目上のフォーマットにする。（原簿氏名と同じ文字数の升目とする。）	項番127を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
130	岐阜北年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義人欄に漢字と振り仮名の欄を設けていないため、漢字のみを記入される方が多くなるのではないか	口座名義人は「カタカナ」で記入することを強調されるような文言を入れる（例：口座名義人氏名はカタカナで記入してください、など入れる）	項番127を参照してください。
131	淀川年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義人氏名欄の（氏）（名）を漢字表記にすると漢字のみ記入するケースが多くなると思われるため、（セイ）（メイ）の表記にする。	口座名義人氏名欄の（氏）（名）を、（セイ）（メイ）に変更する。	項番127を参照してください。
132	大曽根年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	請求者の「口座名義人氏名」カッコしてカタカナとありますが、口座名義人氏名と漢字で書かれているため「漢字」で記入される可能性が高い。	氏名の枠を少し小さくして、口座名義人氏名（カタカナ）ではなく、口座名義人（カタカナで記入してください）にしてカタカナを太字で強調する。	項番127を参照してください。
133	豊田年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義人氏名欄は、カナ氏名だけ記入なのか漢字氏名も必要なのか迷う可能性がある	「口座名義人氏名（カタカナ）」を「口座名義人カナ氏名」に変更	項番127を参照してください。
134	苫小牧年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義をカタカナで記入することが分かりにくい。	（氏 カタカナ）（名 カタカナ）のように、カタカナであることを強調する。	項番127を参照してください。
135	横浜西年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	届出事項(請求者)㊦欄（1）の項目の余分な空白がある。	無駄な余白は詰める。	視認性確保のため、一定の余白は必要ですので、ご提案への対応は見送らせていただきます。
136	広島南年金事務所	1ページ目	オ（2）口座名義人	口座名義氏名（カタカナ）の欄は口座名義カナのみを記載すると解している。請求者〇〇〇〇だが、口座名義が〇〇〇〇後見人△△△△等の場合、給付指2024-103で45TRは漢字入力することとなったが、この場合、どう取り扱われるのか。	漢字は請求者名のみ入力。カナ欄は口座名義カナを入力で整理する。	ご認識のとおりです。 漢字は請求者名、カナは口座名義人を入力します。
137	大曽根年金事務所	1ページ目	オ（2）金融機関の証明欄	金融機関の証明欄の縦幅が狭い。	横で区切るのではなく縦に区切る。	「金融機関またはゆうちょ銀行の証明欄」を縦に拡大しました。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
138	札幌北年金事務所	1ページ目	オ(2)金融機関の証明欄	金融機関の照明欄にある「請求書の名前フリガナ～」注意書きが誰に対するメッセージかわかりにくい。	注意書きを欄外に移動する。	金融機関の確認箇所であるため、紫字に変更しました。
139	加古川年金事務所	1ページ目	オ(2)金融機関の証明欄	金融機関またはゆうちょ銀行の証明欄の注意書きについて、郵送で提出時に不備になるケースが多いため文字は大きくした方がよい。	請求者氏名と口座名義人は同一のため、口座名義人氏名欄を削除することにより注意書き欄のスペースを大きくする。 口座名義人氏名欄を削除するため、請求者氏名欄のフリガナ欄を大きくして口座カナと併用にする。	検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。
140	豊田年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	カ欄の「受給権者」は、前の項目まで「死亡した方」で統一されているため、「死亡した方」の方がわかりやすい	カ欄「受給権者の死亡当時、受給権者と生計を～」を「死亡した方と死亡当時に生計を～」に訂正	「死亡者」に文章を統一しました。
141	豊田年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	カ欄について、職員による確認が必要となるため、確認印を押す欄があったほうがいい	カ欄 続柄の左か上に「確認印」を押すスペースを追加	確認印欄を追加しました。
142	枚方年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	(カ) 順位の確認欄について、審査後に確認印を押印する欄を設けた方がいい。(押印箇所を統一した方がいい)	配偶者、子等の右側に押印欄を設ける。	項番141を参照してください。
143	練馬年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	カ欄のいる・いないが同居の場合のみ、いると勘違いされるお客様が多いので、裏面の③に誘導したほうがいい。	記入例の『※「生計を同じくしていた」とは裏面をご確認ください』をカ欄の説明書きに追加する。	4ページに誘導する文章を追記しました。
144	札幌北年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	②「～生計を同じくしていた～」がわかりにくい。別紙に説明が書いてあるが、読まない請求者が多いので、説明が書いてある箇所に誘導すると思う。	「～生計を同じくしていた(生計を同じくしていたとは4頁をご参照ください～)とする。	項番143を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
145	市岡年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	㊤欄については請求者がもっとも誤記入が多い欄である。つまり請求者にとっていちばんわかりにくい欄と思われる。Ex.請求者が「子」であるのに、子の欄「いない」に○をされる方が提出者のうち大半である。	「受給権者の死亡当時、請求者が受給権者と生計を同じくしていた場合は、まず、請求者の続柄欄の「いる」に○をしてください。さらに請求者の続柄欄より左側の続柄の方（先順位者）について生計を同じくしていた方がいましたか。「いる」場合はその方から請求をしていただく必要があります。「いない」場合は請求者の続柄より左側の続柄欄については全て「いない」に○をしてください。」との文言にする。	記入漏れ・記入誤りを防止するため、年金局と調整のうえ、先順位者の「いる・いない」に○を記入することとし、先順位者がいる場合には先順位者の続柄をすべて記入するよう見直しました。併せて、確認印の押印漏れを防止するため、職員が押印する「確認印」欄を追加しました。また、先順位者がいる場合には請求できないことおよび4ページを確認することについて、案内文を追記しました。
146	三次年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	㊤欄（先順位者） 先順位者について「いる」に○をした時点で後順位者に係る記入は不要と思われる。（記入例も同様）	左記旨の説明書きを追加する。	項番145を参照してください。
147	東北福島年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	カ欄はお客様の記入もれや誤りが多く、確認印もれの返戻も多いため記載事項を修正してはどうか	「請求者様は受給権者の死亡当時、受給権者と生計を同じくしていた以下のご家族のうち、最も左側（優先順位の高い）方ですか」とし「はい・いいえ」を一か所にした上で○をつけさせる。また、「はい・いいえ」の側に審査の際に使用するチェック欄を設け、押印の代わりにチェックさせる	項番145を参照してください。
148	大曽根年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	カ欄について、「いる」の前に先順位者に「いない」が必要な旨が記載されていないため、記入誤が多い箇所である。記入の仕方の具体的な指示が必要である。	カ欄の「順位の確認」のあとに（左から順）と順位を指し示す内容を記載する。2行目後半を「先の順位の方から順に「いる・いない」のどちらかに○をつけ、請求者の方までいずれかの記入をしてください」とするなど具体的に指示する。（別添 2 も同様）	項番145を参照してください。
149	豊田年金事務所	1ページ目	カ先順位者欄	カ欄は請求者の続柄も「いない」にされることが多く照会することが多いため、請求者の続柄は生計同一関係があれば「いる」に○をつけてもらえるよう注意書きを入れたい	カ欄に「※届出者（請求者）の続柄が「いる」に○がない場合は、未支給年金・未支払給付金は受けとれません」と注意書きを追記	項番145を参照してください。
150	コールセンター管理G	1ページ目	キ別世帯の理由書	㊤欄、①、②逆の方が良いのでは。	件数的に正確な所は、不明ですが、②の方が多いため、①と②を逆にした方が良いのではとの意見が出ました。一意見として上げさせていただきます。	情報連携で住民票を確認する場合、死亡日の前日で取得しており、②に該当するケースは少数であるため、ご提案への対応は見送らせていただきます。
151	名古屋西年金事務所	1ページ目	キ別世帯の理由書	【キ】欄について、現行の様式には氏名記入欄がありますが、新様式からは廃止ですか。 また、様式見直し後に旧様式で提出があった場合に、上記の氏名記入欄は記入省略可、となりますか（旧様式で【キ】欄の氏名が未記入でも返戻不要か）		キ欄の氏名記入欄は、新様式から廃止します。 詳細は、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
152	コールセンター管理 G	1ページ目	キ別世帯の理由書	届出事項（その他）の欄で、㊤欄は現行様式では署名欄があるが、不要ということでしょうか。		項番151を参照してください。
153	新発田年金事務所	1ページ目	キ別世帯の理由書	届出事項（その他）㊤欄 別枠にしないと必須項目と思われる。	別枠にする。	「届出事項（該当項目のみ）」として別枠にしました。
154	加古川年金事務所	1ページ目	キ別世帯の理由書	㊤別世帯となっていたことの理由が実際の理由と即していないため内容を変更した方がよい。	㊤欄の別世帯となっていたことの理由なので、1 結婚 2 保険料、税金の負担軽減のため 3 その他（ ）に変更する。	お客様負担の増加を考慮し、検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。
155	苫小牧年金事務所	1ページ目	キ別世帯の理由書	㊤欄、「受給権者の死亡当時」との文言が3回出てくるが、2回目3回目では、選択肢の内容を分かりにくくしている。	①同じ住所に二世帯で住んでいたため。 ②死亡前は同じ世帯であったが、死亡により世帯主が変更されたため。 との記載に改める。	簡潔な文章に修正しました。
156	淀川年金事務所	1ページ目	キ別世帯の理由書	記入漏れが多く、再提出となることが多いため、届出事項（その他）キ欄については別世帯の場合に記入させるのではなく、死亡当時の世帯関係について別世帯かどうかに関係なく事実を記入させる。	「請求者が配偶者または子」の後の文言を「の場合、住民票上の世帯について記入してください」に変更。 「別世帯となっていることについての理由書」の文言を「死亡当時の世帯についての申立書」に変更。 「次の理由により～」の文言を「受給権者の死亡当時、住民票上の世帯は以下のとおりであったことを申します」に変更	お客様負担の増加を考慮し、検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。
157	徳島北年金事務所	1ページ目	◎別住所	届出事項（その他）は記載が必要な項目のみ記載した方がよい。	◎死亡した受給権者と住民票の住所が異なる場合は削除する。	項目は削除し、新様式㊤欄に注意書きを記載しました。
158	名古屋北年金事務所	1ページ目	◎別住所	・記入事項でない欄は削除したほうがよい	・届出事項（その他）にある◎死亡した受給権者と住民票の住所が異なる場合欄を削除する。	項番157を参照してください。
159	横浜西年金事務所	1ページ目	◎別住所	届出事項（その他）の◎2つ目の「死亡した受給権者と住民票の住所が異なる場合」について添付書類の説明となっている。 請求書として記載する項目の内容に説明文を混入するのは記載に当たっての妨げになると考えられる。	説明文について2ページに統合する。または、2ページ目の説明を拡充したうえで1ページ目から削除する。	項番157を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
160	三次年金事務所	1ページ目	◎別住所	◎死亡した受給権者と住民票の住所が異なる場合用紙が必要な方への案内先の変更	ねんきんダイヤルまたは機構ホームページを優先して案内する。	項番157を参照してください。
161	淀川年金事務所	1ページ目	◎別住所	届出事項（その他）生計同一申立書欄の問い合わせ先案内は「ねんきんダイヤル」のみで事足りるため、「お近くの年金事務所」の記載は不要。	「またはお近くの年金事務所など」を削除する。	検討の結果、お客様サービスを考慮し、ご提案への対応は見送らせていただきます。
162	川越年金事務所	1ページ目	◎別住所	「死亡した受給権者と住民票の住所が異なる場合」の説明欄	申立書がホームページより取得できるといった内容を説明に追加する。	2ページ目に同様の記載があるため、2ページ目に誘導する文章を追記しました。
163	豊田年金事務所	1ページ目	◎別住所	届出事項（その他）の「死亡した受給権者と住民票の住所が異なる場合」の説明で、生計同一に関する申立書を機構HPからもプリントアウト可能の旨を記載してほしい	「用紙が必要な方は」の後に「日本年金機構ホームページからプリントアウトしていただくか、」を追記	項番162を参照してください。
164	大曽根年金事務所	1ページ目	◎別住所	届出事項の「◎死亡した受給権者と住民票の住所が異なる場合」の記載の中で遠い合わせ先の説明は不要。二行目の記載は不要である。	1行目最後、「が別に必要となります」と別に必要であることを記載する。申立書の提出は必要なため、「など」は不要。（別添 2 も同様）	項番162を参照してください。
165	加古川年金事務所	1ページ目	◎別住所	生計同一に関する申立書については問い合わせが多いので裏面に説明があることの文言を追記した方がよい。	「生計同一に関する申立書などが必要となります」の後に裏面に説明があると記載する	項番162を参照してください。
166	北海道事務センター	1ページ目	◎別住所	死亡した受給権者と住民票の住所が異なる場合の説明文について、簡潔に記載したら良い。		項番162を参照してください。
167	小倉北年金事務所	1ページ目	◎別住所	請求者は高齢者が多いため。住所、氏名、口座名義人欄の枠を大きくしたほうがいい。	「死亡した受給権者と住民票が異なる場合の注意書きを現行のとおり注釈とするか、裏面に記載する。	項番162を参照してください。 なお、お客様の記入欄の拡大を図りました。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
168	三次年金事務所	1ページ目	◎別住所	◎死亡した受給権者と住民票の住所が異なる場合 書類名称誤り：「生計同一に関する申立書」	正：「生計同一関係に関する申立書」	ご指摘ありがとうございます。 誤植のため、修正しました。
169	京都南年金事務所	1ページ目	◎事由欄	年金証書を添付できない事由欄は死亡届のみの提出の場合もあるので、届書上部へあった方が良い。	記入指示の明記。	スペースの都合上、年金証書を添付できない事由欄は、2ページ目としています。
170	旭川年金事務所	1ページ目	◎事由欄	死亡届のみ提出の場合で年金証書が添付できない場合、記入の必要のないウ欄からキ欄まですべて飛ばしたうえで、ク欄直前の記入なので、不必要な記入を誘発する可能性があるとともに、不必要な項目の確認の手間をお客様に取らせることにもつながる。	イ 電話番号欄の下に、年金証書が添付できない事由の記載欄を移動させる。	項番169を参照してください。
171	平良年金事務所	1ページ目	◎事由欄	「◎死亡した受給権者の年金証書を添付できない場合は、…」について ・枠が小さい。 ・◎ではなく、②にした方が、電話で説明しやすい。	「②死亡した受給権者の…」とし、高さを広げる。	項番169を参照してください。
172	新発田年金事務所	1ページ目	◎事由欄	届出事項（その他）◎死亡した受給権者の年金証書を…の欄 ①ア、イ、ウに○（破線）がないため、記入もれが懸念される。 ②現状の用紙において、年金証書が添付されていないが、添付できない事由にも○がないケースが散見される。	①ア、イ、ウに○（破線）をつける。 ②「年金証書を添付しました。」を選択する項目を追加する。	○（破線）を追記しました。 年金証書を添付した場合の記載は、見送らせていただきます。
173	足立年金事務所	1ページ目	◎事由欄	レイアウトの余白が限られているため年金証書が添付できない場合の項目は不要と考えます。	施行規則上記載省略不可なのであれば残すのもやむを得ないと思います。	ご認識のとおり、施行規則において記入項目となっているため、省略はできません。
174	淀川年金事務所	1ページ目	ク備考	「ク」備考欄をできるだけ大きくしてほしい。	提出日の欄を縮小し、備考欄を下方に向かって拡大する。	「提出年月日欄」を削除し、備考欄を拡大しました。 併せて、「遺族給付同時請求有無」欄の削除および入力Tr欄は下段に移動しました。
175	横浜西年金事務所	1ページ目	提出年月日	提出年月日と入力Trの欄を上下反対にする方がよい。	請求者が記載すべき項目と職員が記載すべき項目を近接させるのは好ましくないと考える。また、誤って記載されるリスクを軽減させるべきである。	項番174を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
176	三次年金事務所	1ページ目	提出年月日	届書右下欄 提出年月日欄及び遺族給付同時請求有無欄の必要性が不明である。	必要がない場合は削除する。	項番174を参照してください。
177	枚方年金事務所	1ページ目	受付年月日	受付印の押印欄にある「市町村受付年月日」、「実施機関等受付年月日」の文字を押印箇所外に設けた方がいい。（印字されている文字が受付印を不鮮明にするため）	「市町村受付年月日」、「実施機関等受付年月日」の印字を押印欄（点線○印）外にする。	検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。
178	横浜西年金事務所	1ページ目	提出年月日	備考欄のスペースを狭め、提出年月日を記載できるスペースを確保し、一行に収めるべき。	左記のとおり	提出年月日欄は削除しました。 なお、備考欄はお客様の記入項目であるため、一定のスペースを確保しています。
179	青森年金事務所	1ページ目	決裁欄	請求書右下の「遺族給付同時請求・支援給付金有無」欄は必要なのでしょうか。決裁時にこどもチェックをしていますが、必要性が感じられません。	記入不要であれば削除する。	「遺族給付同時請求」欄は削除しました。 なお、「支援給付金有無」欄は、中央年金センターにおける入力時の確認項目であるため、削除できません。
180	横浜西年金事務所	1ページ目	決裁欄	右下の年金事務所決裁欄の意図が不明です。現在年金事務所では点検は行っても審査は行わないという認識です。仮に審査を行うとしても現行ですでに記録確認チェックシートで押印作業は行っていることから決裁欄は不要と考えます。将来的に年金事務所へ決裁権限が下りてくるとしたならば、【給付指2024-108】で示された、「生計同一申立に係る認定結果」の様式の代替となるべき欄を様式に組み込んでいただきたい。	無駄な決裁欄は削除する	【給付指2024-108】で示された「生計同一申立に係る認定結果（連絡票）」のうち、「支給・不支給」の項目については請求書内に記入箇所を設け、不支給の場合のみ「生計同一申立に係る認定結果（連絡票）」を添付することしました。 決裁欄および「生計同一申立に係る認定結果（連絡票）」の取扱いの詳細は、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。
181	足立年金事務所	1ページ目	決裁欄	記録のチェックシート等にて決裁を行っているため、一番右下の年金事務所決裁欄は不要と思われる。	一番右下の年金事務所決裁欄の削除	項番180を参照してください。
182	小倉北年金事務所	1ページ目	決裁欄	共済組合への展開を想定した様式として、【給付指2024-108】により共済組合へ別紙にて『生計同一申立に係る認定結果』を提供しているところだが、添付漏れ防止のため『事務所記入欄』として様式に追記していただきたい。	『事務所記入欄』 「受付実施機関における決定内容 支給 ・ 不支給 」 追記する。	項番180を参照してください。
183	近畿地域第一部運営G	1ページ目	決裁欄	死亡届（様式第515号）には決裁欄がないが、届書に係る責任の所在を明確にするために決裁欄を設ける方がよいと考えます。	死亡届（様式第515号）に決裁欄を設ける。	新様式に合わせて、令和7年11月より「年金受給権者死亡届（報告書）」（様式第515号）に決裁欄を設けます。変更後の様式は、【別添 2】（別紙 2）を参照してください。 グループウェア掲示板への掲載は、令和7年11月4日（火）に行います。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
184	京都南年金事務所	1ページ目	決裁欄	死亡届も兼ねているので、決裁欄へ室長代理欄を追加していただきたい。	決裁欄のレイアウトを変更する。	「決裁」欄を、室長代理と読み替えてご使用ください。
185	吹田年金事務所	1ページ目	全体	記入項目を圧縮したことにより、字が小さくなり見にくく、また、行間も狭くなり、記入し難い。	㊲㊴㊵以下を裏面に配置し、口座名義人氏名欄を請求者氏名欄と兼ね合い省略し、レイアウトに余裕をもたせ、見やすく、記入し易いようにする。	記入項目を裏面に配置することは、記入漏れや点検漏れが懸念されるため、対応できかねます。 なお、レイアウトを見直し、記入しやすいように修正しております。
186	東京広域事務センター	1ページ目	全体	文字が細かく見にくい箇所があるため、文字の大きさを大きくする。	届出事項欄でご案内等、入力や審査で確認する欄以外を1ページ目から2ページ目に変更するなど、1ページ目の項目に余裕をつくる。	記入しやすいよう、レイアウトを調整し、記入欄の拡大を図りました。
187	東福岡年金事務所	1ページ目	全体	請求書に情報量が多く、文字が小さく、記載欄も狭い印象を受ける。	請求書の電子化（画像化）に支障がないのであれば、下段の受付印、決裁の欄の裏面への移動、余白部分を縮小し記入欄を拡大する。	項番186を参照してください。
188	岐阜北年金事務所	1ページ目	全体	全体的に注意事項等の説明文の字が小さい	高齢者が記載する機会の多い請求書であることから、大きめの字にする（受付印欄をもう少し下げるなどして対応できないか）	項番186を参照してください。
189	青森年金事務所	1ページ目	全体	全体的に見づらい。3色を使っている・白抜き文字があるため見づらいのではないかな。	使用する色は薄紫に統一し、白抜きはなしとする。また、お客様記入欄に色を付け、記入しやすくする。	お客様文書モニター会議において外部の有識者より、請求書の色および文字について視認性に欠けることはないと確認しましたので、対応は見送らせていただきます。
190	岐阜北年金事務所	1ページ目	全体	全体的に囲み枠の色がぼやけているように見える	各項目の枠を囲った線の色を鮮明にする	項番189を参照してください。
191	吹田年金事務所	1ページ目	全体	紫色が見にくいとお客様から意見があったため、紫から別の色へ変更した方が良い。	紫色から、別の見やすい色へ変更する。	項番189を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
192	福井年金事務所	1ページ目	全体	お年寄りの方には紫色の印刷だと見えにくいため、色を変えたほうが良い。（市町村からも同様の意見あり）	白黒の印刷にする。	項番189を参照してください。
193	コールセンター管理G	1ページ目	全体	お客様に記入していただく欄、機構記入欄が判別しづらい。	⑦の欄など機構記載枠は余計な問合せが増えるので、他の所に別枠にするか、もしくは網掛けなどして、機構記載欄と分かるようにする。金融機関コードなどは、下部に別枠にする。また、スペース等があれば記入不要ですと注意書きを入れた方がよい。	右上に以下の注意書きを追記しました。 ・裏面を必ずご確認ください。 ・黒インクのボールペンで記入してください。 ・□内は記入不要です。
194	コールセンター管理G	1ページ目	全体	⑦支給なしの有無、続柄コード、金融機関コード・支店コードを記入不要と注意書きする。	もしくは、該当箇所を別色にして、その箇所以外を記入くださいとする。	項番193を参照してください。
195	名古屋西年金事務所	1ページ目	全体	フリクションで記入されているために返戻となることが多いので、消せるボールペンは使用不可であることを明記してほしいです。	記入例のページのタイトル「記入上の注意と記入例」の上あたりに、 ■ 黒インクの筆記用具を使用してください。（鉛筆、シャープペンシル、消せるボールペンは不可）と追加	項番193を参照してください。
196	青森年金事務所	1ページ目	全体	1ページ目に3・4ページ目を確認すること、2ページの添付書類に誘導する文章を載せてほしい。また、3・4ページ目は逆のほうが制度を理解しやすい気がします。	4・3・1・2ページ構成にしていかがでしょうか。	項番193を参照してください。 構成については、検討の結果、対応を見送らせていただきます。
197	宇都宮西年金事務所	1ページ目	全体	死亡届のみ提出の場合の記載がないため、「死亡届のみ」のチェック欄を追加した方がいい。	請求書上部へ「死亡届のみ」のチェック欄を追加。	死亡届のみ提出者の対応として、「死亡届のみ提出の場合は、以降の記入は不要です。」を追記しました。 「年金受給権者死亡届（報告書） 兼 未支給年金・未支払給付金請求書」を死亡届のみとして回付する方法は、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。
198	多治見年金事務所	1ページ目	全体	死亡届のみの届出の場合、届出事項（請求者）欄の記入は不要だが、その説明ないし用紙を見ても記入不要と判断できず、口座等記入されてくることが予想される。 死亡届は郵送受付が多々あり、口座等の記入がある届書だと未支給請求の不備書類と職員が誤認する可能性があり、不備返戻し届出者に余計な手間をかけることとなる。（死亡届の場合、記入不要項目があることがわからない）	届出者（請求者）欄とウ欄の間に案内文を入れる。 「所定の要件を満たしている場合は、未支給年金（未支払給付金）を請求することができます。その場合は以下の項目をご記入ください。」	項番197を参照してください。
199	旭川年金事務所	1ページ目	全体	上記にも付随して、お客様が書類の記入にかかる時間をより短縮させたい。	上記の移動とともに「年金受給権者死亡届のみご提出のお客様がご記入いただく箇所は以上です」の記載を、移動した年金証書が添付できない事由の記載欄のそばに持ってくる。	項番197を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
200	名古屋西年金事務所	1ページ目	全体	【事務連絡の内容】4(2)死亡届のみ提出するお客様の利便性を考慮し、死亡届（様式515号）は存続させます。 とありますが、新様式が一枚で「死亡届 兼」なのであれば、この様式一枚で未支給有り無しにかかわらず死亡届のみでも提出できるほうがわかりやすいでしょうか。	『届出者』欄の下あたりに 死亡届のみご提出される場合の記入欄はここまでです】などの文言を追加する。	項番197を参照してください。
201	高松西年金事務所	1ページ目	全体	指示に「死亡届のみ提出するお客様の利便性を考慮し、死亡届は存続させます」と記載がありますが、新様式では死亡届のみの使用はできませんでしょうか。 例として、請求者に郵送で「死亡届兼未支給請求書」を送ったものの、生計同一がなかった場合に別途515号の死亡届を提出していただくとなると事務負担とお客様の手間が増えます。その場合「兼未支給年金請求書」の文言を二重線で抹消するなどして、使えますでしょうか。 なお、死亡届のみでは使用することができないのであればそのことを明記していただきたいです。	死亡届のみでも使用できる場合には、そのことを様式変更の指示発出時に周知する。 死亡届のみの使用ができないのであれば「死亡届のみを提出する場合は使用できません」と明記する。	項番197を参照してください。
202	足立年金事務所	1ページ目	全体	未支給請求書兼死亡届と帳票が統合されていますが、この様式で死亡届のみを提出したい方がいた場合に、それを可能とするような項目を設ける必要があると思います。	死亡届だけ提出したい方のために例えば「未支給はないので死亡届のみ提出します」といった死亡届のみと意思表示する項目を設けるのが良いと思います。 未支給と死亡届を一体化するメリットについて現段階では不明ですが、今の様式のままでは死亡届のみの提出に対応していないように思います。	項番197を参照してください。
203	東北福島年金事務所	1ページ目	全体	死亡届に必要な欄と未支給請求に必要な欄が混在しており、説明しにくい	「死亡した方」「事由欄」「届出者」の順に配置して、その他の欄については「以下の欄は未支給請求を行う方がいる場合にご記入ください」の案内を設け掲載する	項番197を参照してください。
204	京都南年金事務所	1ページ目	全体	死亡届のみの提出であれば(ウ)より上部への記載を指示する案内を追記して欲しい。	記入指示の明記。	項番197を参照してください。
205	コールセンター管理G	1ページ目	全体	死亡届としての記載枠、未支給年金請求書としての記載枠を作った方が良いのではないかな。	どこからどこまでが死亡届、未支給請求書の記載枠が分かりづらいため、枠で囲む。	項番197を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
206	コールセンター管理 G	1ページ目	全体	未支給年金請求書の中段ぐらいに、未支給年金・未支払給付金を受け取ることができる方がいる場合は、以下の欄を記入してくださいと文があった方がよいのではないか。	左記のとおりです。	項番197を参照してください。
207	コールセンター管理 G	1ページ目	全体	❶～❸は番号順ではないうえに、❹が無いので混乱する。	上から順の番号にし、不要な番号は削除する。	お客様の記入時の利便性を考慮し、記入項目の通し番号としました。
208	コールセンター管理 G	1ページ目	全体	届出事項（その他）の欄で、「◎死亡した受給権者の年金証書を・・・ご記入ください」は㊦欄と分けたほうがよい。	「◎請求者が配偶者・・・別世帯であるとき」の◎を㊦に変える 「◎死亡した受給権者の年金証書を・・・ご記入ください」の◎を㊧とする	項番207を参照してください。
209	コールセンター管理 G	1ページ目	全体	死亡届のみ提出する場合も、同じ様式で届出するのでしょうか。	同じ様式を使用する場合は、記入漏れを防止するために、年金証書を添付できない場合の事由欄を届出者欄の下にした方がよい。	死亡届のみ提出の場合は、原則「年金受給権者死亡届（報告書）」（様式第515号）を使用してください。ただし、すでにお客様が記入済みの場合には、「年金受給権者死亡届（報告書） 兼 未支給年金・未支払給付金請求書」（様式第514号）で受付しても差支えありません。その際の回付方法は、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。 なお、「年金受給権者死亡届（報告書） 兼 未支給年金・未支払給付金請求書」のスペースの都合上、年金証書を添付できない事由欄は、2ページ目としています。
210	コールセンター管理 G	1ページ目	全体	死亡した方→届出者→届出事項（その他）→届出事項（請求者）の順番が良いのではないかと。	この記載の方が順番を追って考えられるため、一意見として提案します。	検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。
211	岐阜北年金事務所	1ページ目	全体	余白の活用について、見直しをしたらよいのではないかと	少しでもお客様に記入していただく欄を大きくするため、機構で使う箇所はもっと小さくする	お客様の記入箇所の拡大を図りました。 なお、受付印の押印および職員補記等の事務運用上、一定の余白は必要であるため、余白箇所を確保しています。
212	コールセンター管理 G	1ページ目	全体	必要な書類について、請求書のどの箇所に対応する添付書類かわかるようにした方がよい。	㊲～㊴を大きく表示する。 必要な書類について対応する欄について記載する。（例：預金通帳 ㊴欄） 順番通りの説明とするため、①預金通帳・・・④年金証書の順にする	スペースの都合上、検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。 添付書類は、2ページ目に記載していますのでご参照ください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
213	三次年金事務所	1ページ目	全体	現行では機構が支給する共済年金（JR、JT、NTT、農林）がある場合、届書右上余白等に朱書きで該当コードを記入しているが記入漏れ防止のためプレ印字とする。	右上余白等に機構が支給する共済年金（JR、JT、NTT、農林）がある場合のチェック欄または○欄を設ける。	請求書のスペース上、該当者の少ない記入内容をプレ印字することは困難です。 なお、余白に記入するケースについて、再周知します。
214	近畿地域第一部運営G	2ページ目	①年金証書	＜未支給年金の請求手続きに必要な書類＞①欄 「請求書の事由欄」の場所がすぐにわからないことも想定されるため、事由欄の場所を追記した方がよいと考えます。	「・添付できない場合は、請求書の事由欄にご記入ください。」を「・添付できない場合は、請求書の届出事項（その他）欄下部にある事由欄にご記入ください。」へ変更する。	「年金証書を添付できない事由欄」を、1ページ目のスペースの都合上、2ページ目に移動しました。
215	豊田年金事務所	2ページ目	①年金証書	①「添付できない場合は、請求書の事由欄にご記入ください」の「事由欄」の項目位置がわかりづらい	「事由欄」を「届出事項（その他）の（事由欄）」に変更	項番214を参照してください。
216	大曽根年金事務所	2ページ目	①年金証書	2ページの①で証書を添付できない場合は事由欄に記入すると説明がありますが、1ページで（事由欄）を探しにくいと思います。	紫塗りの「届出事項（その他）」欄に事由欄を含めず、②備考欄との間に「事由欄」を設けたらどうか。	項番214を参照してください。
217	徳島北年金事務所	2ページ目	①年金証書	①で請求書の事由欄がどこにあるかわかりにくい。	1ページの（事由欄）を②年金証書が添付できない理由とし、2ページ①の記載を「・添付できない場合は、請求書の②欄にご記入ください。」に変更する。	項番214を参照してください。
218	コールセンター管理G	2ページ目	①年金証書	2ページ目①の年金証書が「添付できない場合は、請求書の事由欄にご記入ください。」について	請求書（案）の事由欄が目立たずわかりづらい為、1ページ目請求書の事由欄にカタカナ記号を記載し、2ページ目にもカタカナ記号を併せて記載する等分かりやすくする。	項番214を参照してください。
219	徳島北年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②について「マイナンバーを記入により省略可能」の記載の下に、個人番号確認書類が必要となることの注意書きを追加する。	「この場合、下記「マイナンバー（個人番号）での手続きについて」のとおり確認書類が必要となります」等を追記する。	マイナンバーでの手続きにかかる注意事項を、現行の様式に準じて、2ページ目上段に追記しました。
220	足立年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②欄の戸籍謄（抄）本の※添付は不要です。について死亡日が古いと情報連携の取得ができず不備となるため追記が必要。	添付は不要です。但し亡くなった方の死亡年月日が令和4年1月11日以降の場合に限る	項番219を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
221	京都南年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	同一住所同一世帯の配偶者がであれば、マイナンバー記載不要であることの説明を追記した方が良い。	説明文の追加。	項番219を参照してください。
222	豊田年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②戸籍謄（抄）本の※印の記載について、マイナンバーがあれば全ての方が不要と思われるように、もっと配偶者のみであることを強調したい	※印の記載について一文全ての下線ではなく、「請求者が「配偶者」の場合」のみに下線、上点等	項番219を参照してください。
223	会津若松年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	事実婚関係については、予め問い合わせるよう促しては如何か。		事実婚関係に関する添付書類は請求書様式内での案内が困難のため、添付書類の一般例をHP上に記載することとします。 併せて、追加で必要な書類等については、年金事務所へ問い合わせるよう、HP上に記載します。 ホームページイメージは、別途発出する事務運用の変更に関する指示をご確認ください。
224	大曲年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	③の事実婚関係及び生計同一関係に関する申立書について、「第三者による証明または事実確認書類が必要」とありますが、両方が必要だと思います。	「第三者による証明および事実確認書類が必要」とする。	項番223を参照してください。
225	倉敷東年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	「事実婚関係にあった場合」欄について、お客様に誤解を招く可能性があるため、記載方法を変えるか、削除したほうがいい。	「事実婚関係にあった場合」欄について、「当事者が死亡している場合は、死亡者に係る婚姻の意思について第三者の証明が必要」という文言を追加する。または、「詳しくは年金事務所等にお問い合わせください」という文言を追加する。	項番223を参照してください。
226	会津若松年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	事実婚関係については、予め問い合わせるよう促しては如何か。		項番223を参照してください。
227	徳島北年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②戸籍謄（抄）本についてマイナンバー記入により省略可能な補足（※以下）があるが、事実婚は省略できない。	「（事実婚は除く）」等を追加する。	項番223を参照してください。
228	札幌北年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②〈続柄確認に必要な戸籍謄（抄）本の例〉 ③にて事実婚関係の記載があるので、事実婚の場合の戸籍例も追加	<div> <div>請求者</div> <div>死亡者</div> </div> 事実婚配偶者 ○ ○ と追加する	項番223を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
229	足立年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②事実婚の場合は各々の戸籍謄本の添付をお願いしているため補足が必要。	亡くなられた方と事実婚（内縁）関係にあった方は各々の戸籍謄本が必要です。（請求書にマイナンバーを記載いただいても省略できません）	項番223を参照してください。
230	京都南年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	外国籍や事実婚など情報連携にて戸籍情報が確認できない者については、添付書類(戸籍に代わるもの等)の提出が必要であることを明記して欲しい。	説明文の追加。	項番223を参照してください。
231	徳島北年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	③「事実婚関係及び生計同一関係に関する申立書（申立内容について、第三者による証明または事実確認書類が必要です。）」とあるが、死亡者の婚姻意思にかかる第三者証明が必要（加対者かつ同居の場合などを除く）。また別表6が必要かどうかはケースによる。	「必要書類はお問合せください」等に変更する。	項番223を参照してください。
232	足立年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	③欄 生計を同じくしていたことが確認できる書類について補足説明の追記が必要。	③亡くなられた方と住民票上の住所が異なっていた場合は以下の書類（事実婚ではなく、住所を同じにしていた場合は添付不要です）	項番223を参照してください。
233	倉敷東年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	親が再婚等で、請求者の戸籍だけでは不足するケースがある。	「未支給年金の請求手続きに必要な書類」欄の「続柄確認に必要な戸籍謄（抄）本の例」のすぐ近くに注意事項を追加する。（注意事項が一番下にあるが離れすぎているため）	図の直下に「※上記で続柄確認できない場合、追加で戸籍謄（抄）本が必要です。」を追記しました。
234	名古屋西年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	（続柄確認に必要な戸籍謄（抄）本の例） とてもわかりやすいのでそのまま採用していただきたいですが、謄（抄）本に記載されている氏名が一致していない場合は確認できない旨の文言を追加していただきたいです。 例：母死亡、子が請求で、子の抄本に記載されている母の名が、再婚などにより死亡者の氏名と不一致の場合など。	表の近くに 【戸籍謄（抄）本に記載されている氏名と死亡者の氏名が相違している場合は、追加で確認書類が必要となる場合があります】 などの文言を追加する。	項番233を参照してください。
235	新発田年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②続柄が確認できる書類について、例の一覧表以外にも戸籍が必要になる場合があることをわかりやすく表示してほしい。	2ページ目の一番下に記載している注意事項を②の一覧票の直下に記載する。	項番233を参照してください。
236	越谷年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	甥姪であれば「請求者」「死亡者」「請求者の親」3通の戸籍謄（抄）本が必要ですが、いずれかと記載されているため1通だけ用意されることが想定されます。	続柄に応じて複数の戸籍謄（抄）本が必要になります等の注意書きを入れる。	項番233を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
237	会津若松年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	「甥・姪」と言っても、死亡者の甥・姪と死亡者の配偶者の甥・姪では必要書類等が違ってくる、誤解を招かないような記載を検討してください。	＜続柄確認に必要な戸籍謄（抄）本の例＞→＜続柄確認に必要な戸籍謄（抄）本の例（配偶者、死亡者の血族の場合）＞ 必要となる戸籍（抄）本→必要となる戸籍謄（抄）本	項番233を参照してください。
238	足立年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②欄の戸籍謄（抄）本の表について続柄確認ができないケースが想定されますので、補足説明が必要。	表の戸籍を取得しても続柄が確認できない場合、（亡くなられた方が氏名を変更されている場合等）追加で戸籍を依頼させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。などお断り入れていたほうが良いと思います。	項番233を参照してください。
239	倉敷東年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	「必要となる戸籍（抄）本」とあるが、記載が漏れているため、「謄」を追加する。	「未支給年金の請求手続きに必要な書類」欄の「戸籍謄（抄）本」下の※に追加する表について、「必要となる戸籍（抄）本」とあるが「必要となる戸籍謄（抄）本」とする。	ご指摘ありがとうございます。 誤植のため、修正しました。
240	越谷年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	必要となる戸籍（抄）本 謄がもれています。 ※②網掛けのグレーの部分	必要となる戸籍謄（抄）本	項番239を参照してください。
241	加古川年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②の続柄確認に必要な戸籍謄（抄）本の例としているので、表の中も必要となる戸籍（抄）本を必要となる戸籍謄（抄）本の方に変更した方がよい。		項番239を参照してください。
242	大曽根年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	2ページ目の②の点線枠内の表について、「必要となる戸籍（抄）本」となっている。	「戸籍謄（抄）本」に訂正する	項番239を参照してください。
243	敦賀年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②＜続柄確認に必要な戸籍謄（抄）本の例＞の表中、1行目の表記が必要となる戸籍（抄）本となっている。（謄が脱字）	謄の字を追加する。	項番239を参照してください。
244	高松西年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	請求者に意味が伝わりにくいため「必要となる戸籍（抄）本」を「下記の方の戸籍謄本（抄本）が必要となります」にするというのはどうでしょうか。	「下記の方の戸籍謄本（抄本）が必要となります」とする。	検討の結果、ご提案への対応は見送らせていただきます。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
245	川越年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②続柄確認に必要な戸籍の例が分かりづらい。	請求者が「配偶者」の場合、の説明文を強調する。図を大きく表示する。	配偶者以外の請求も多く、「配偶者」のみ強調することで見づらくなることが想定されるため、説明文を強調する対応は見送らせていただきます。また、スペースの都合上、図の拡大も困難です。
246	足立年金事務所	2ページ目	②戸籍謄本	②欄の戸籍謄（抄）本について コピーを添付される方や戸籍謄本が複数枚（2-1、2-2等）のうちの1枚（2-1）のみ添付されるケースが散見される、そのため補足説明が必要。	②亡くなられた方と請求者の続柄が確認できる書類（コピー不可、一部ではなく全てのページを提出してください）など追記が望ましい。	コピーは不可であることは、【添付書類にかかるその他の注意事項】内で案内しております。 また、複数枚の戸籍謄本等の一部のみが提出されることについては、スペースの都合上対応は見送らせていただきます。
247	足立年金事務所	2ページ目	②法定相続情報一覧図	②欄の法定相続情報一覧図について追記	法定相続情報一覧図（亡くなられた方が被相続人となっているもの）	「(亡くなられた方が被相続人となっているもの)」を追記しました。
248	名古屋西年金事務所	2ページ目	③請求書にマイナンバーを記入できない場合	【請求書にマイナンバーを記入できない場合】とありますが、マイナンバーは記入されているものの添付書類が揃っていないという理由で返戻することが多いため、記入さえできればOKと読み取れる表現は避けたい。	【請求書にマイナンバーを記入できない場合】ではなく 【マイナンバー（個人番号）での手続きができない場合】などの文言に変更する。	マイナンバーでの手続きにかかる注意事項を、現行の様式に準じて、2ページ目上段に追記しました。
249	大曲年金事務所	2ページ目	③請求書にマイナンバーを記入できない場合	③請求書にマイナンバーを記入できない場合について、「亡くなられた方の住民票（除票）」が必要とされていますが、不要だと思います。	「亡くなられた方の住民票（除票）」を削除する。	事務運用を考慮し、「亡くなられた方の住民票（除票）」の記載を削除しました。 なお、請求書下段【添付書類にかかるその他の注意事項】の1つ目の●で、追加書類が必要になる場合があることを記載しています。
250	コールセンター管理G	2ページ目	③請求書にマイナンバーを記入できない場合	③【請求書にマイナンバーを記入できない場合】の下に「亡くなられた方の住民票（除票）」とあるが、死亡者と請求者が同一世帯ではないことを想定しての記載という認識でよいが。		項番249を参照してください。
251	名古屋西年金事務所	2ページ目	③請求書にマイナンバーを記入できない場合	【請求書にマイナンバーを記入できない場合】に亡くなられた方の住民票（除票）が必要と記載されているが、請求者のマイナンバーの記載が無くとも、死亡者の情報は死亡者の基礎年金番号から情報照会が可能ですが、それでも「亡くなられた方の住民票（除票）」は添付を求める必要がありますか。		項番249を参照してください。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
252	徳島北年金事務所	2ページ目	③生計を同じくしていたことがわかる書類	③の生計を同じくしていたことが確認できる書類の生計同一関係に係る申立書などは④として別枠で記載した方がよいと思われる。④預貯金通帳（コピー可）は⑤預貯金通帳（コピー可）とする。	項番④として「死亡者と請求者の住民票住所が異なる場合」を作成する。以下は記載例です。 以下のいずれかの対応をしてください。 <input type="checkbox"/> 住民票住所は同じだが世帯分離をしている ➡請求書④欄の1又は2に○をする <input type="checkbox"/> 別居等、住民票上の住所が異なっている ➡生計同一関係に関する申立書を添付 <input type="checkbox"/> 事実婚関係にあった場合 ➡事実婚関係及び生計同一関係に関する申立書を添付	「⑥生計同一関係に関する申立書」欄を別枠で追加しました。
253	札幌北年金事務所	2ページ目	③生計同一関係確認書類	③生計を同じくしていることが確認できる書類は【同住所同世帯】【同住所別世帯】【別住所】のパターンにしていかがか	【同住所同世帯】住所に関する添付書類必要 【同住所別世帯】→請求書にマイナンバー記入・マイナンバー確認書類添付または請求者住民票（世帯全員分）添付 【別住所】→請求書にマイナンバー記入・マイナンバー確認書類添付または請求者住民票（世帯全員分）添付＋生計同一に関する申立書添付とする	ご提案への対応は対応は見送りましたが、別住所の場合の「⑥生計同一関係に関する申立書」を別枠で追加しました。
254	徳島北年金事務所	2ページ目	③生計を同じくしていたことがわかる書類	③は生計を同じくしていたことが確認できる書類（住民票など）として、その下にマイナンバーを記入する場合と記入しない場合とに分けて記載した方がよいと思います。	以下記載例です。 生計を同じくしていたことが確認できる書類（住民票など） ・以下のいずれかの書類を添付して下さい。 マイナンバーを記入する場合 <input type="checkbox"/> マイナンバー（個人番号）での手続きについてに記載しているア及びイ マイナンバーを記入できない場合 <input type="checkbox"/> 亡くなられた方の住民票（除票） <input type="checkbox"/> 請求者の世帯全員の住民票	マイナンバーでの手続きにかかる注意事項について、現行の様式に準じた説明文を、2ページ目上段に追記しました。
255	宇都宮西年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	④預貯金通帳コピー（コピー可）について、通帳コピーの表紙を送ってくることが多いため、預金種別が確認できるものを追加した方がよい。	④の（）内、口座番号の前に、預金種別を追加する。	⑤「預貯金通帳またはキャッシュカードのコピー」（旧④）欄の注意書きに、「支店名」および「預金種別」を追記しました。
256	倉敷東年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	預金種別を確認する必要があるため、④に「預金種別が確認できる箇所」を追加したほうがよい。	「④預貯金通帳（コピー可）」欄の「（金融機関名、支店番号、口座名義人氏名フリガナ、口座番号の記載が確認できるもの）」に「預金種別」を追加する。	項番255を参照してください。
257	札幌北年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	④預貯金通帳では「預金種別」を確認できない場合があるので「預金種別」が確認できるものの文言の追加を希望	（）内の、支店番号の次に文言を追加する。	項番255を参照してください。

「未支給年金・未支給給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
258	高松西年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	④の（金融機関名、支店番号、口座名義人氏名フリガナ、口座番号の記載が確認できるもの）に「預金種別」の文言を追記する。（預金種別の誤りによって振込不能にもなるため記載していただきたく思っています）	④の部分（金融機関名、支店番号、口座名義人氏名フリガナ、 <u>預金種別</u> 、口座番号の記載が確認できるもの）とする。	項番255を参照してください。
259	東福岡年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	未支給年金の請求手続きに必要な書類、④預貯金通帳の欄の（）書きの修正、追記をお願いしたい。 ・支店番号は支店名に修正 ・預金種別の追記（記載を求めている以上、確認書類は必須だと考える）	修正案 （金融機関名、支店名、※ 預金種別 、口座番号、口座名義フリガナの記載が確認できるもの） ※郵送手続きをされる場合、コピーに預金種別をご記入ください。	項番255を参照してください。
260	倉敷東年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	電子通帳しかない場合の添付書類がわかりにくいため、ネット銀行を指定する場合は、口座番号等がわかる画面をプリントしたものを添付する必要があるという記載を追加する。	「未支給年金の請求手続きに必要な書類」欄の「④預貯金通帳（コピー可）」の説明に、ネット銀行を指定する場合の添付方法を追加する。	インターネット専業銀行等により、通帳の写しを添付できない場合について、記載を追記しました。
261	越谷年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	④通帳レスの金融機関が増えているため、プリントアウトしたのもも案内した方がいい。	④（コピー可）の後に「等」を追加する。インターネット口座を指定する場合は口座番号等の確認できる書類をプリントアウトしてください。	項番260を参照してください。
262	会津若松年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	④預貯金通帳（コピー可）にキャッシュカードのコピーの場合を追加する。 貯蓄預金口座または貯蓄貯金口座への振込みはできませんを追記する。	今回の見直しではないが、MACSの受取口座の確認の預金通帳のコピー等が添付されている場合「キャッシュカードのコピーの場合は、預金種別を請求者に確認する。」は削除する。郵送の場合、記載事項にあるにもかかわらずそれだけの為に確認が必要となる。	⑤欄（旧④欄）に「キャッシュカードのコピー」および「貯蓄預金口座または貯蓄貯金口座への振込みはできません」を追記しました。 金融機関情報の確認は、振込不能を防ぐため厳格に行う必要があり、キャッシュカードのコピーで預金種別が確認できない場合、別途確認が必要となります。 なお、2ページ目⑤欄（旧④欄）に「預金種別」の確認が必要である旨を記載しました。
263	豊田年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	④貯蓄預金が使用できないことを記載したほうがいい	④預貯金通帳の説明に「貯蓄預金は不可」あるいは「普通預金か当座預金のみ可」と追記	1ページ目に記載のあった注意事項を、2ページ目に移動しました。
264	大曽根年金事務所	2ページ目	④預貯金通帳	添付書類④預貯金通帳について、口座名義人氏名フリガナのわかるページのコピーが添付されるように注意喚起をしてほしい。	「口座名義人氏名フリガナ」について太字やアンダーラインで強調する。（別添 2 も同様）	フリガナ以外の箇所も重要であることから、ご提案への対応は見送らせていただきます。
265	コールセンター管理 G	2ページ目	マイナンバーでの手続きについて	マイナンバーを記入した場合の身元確認書類の中に、顔写真付き証明書がない場合、2 つ以上の書類を添付する説明がない。	顔写真付き証明書がない場合は、ねんきんダイヤル等に問い合わせるよう記載する。	スペースの都合上、ご提案への対応は見送らせていただきます。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
266	中京年金事務所	2ページ目	マイナンバーでの手続きについて	添付もれを防ぐため、「マイナンバーカードの表・裏両面のコピー」または「以下のアおよびイのコピー」もチェックを入れられるようにした方がよい。		添付書類として項目を追加しました。
267	倉敷東年金事務所	2ページ目	マイナンバーでの手続きについて	マイナンバーカードの写しの添付忘れが多いため、必要書類欄の⑤にマイナンバーカードも追加する。	「未支給年金の請求手続きに必要な書類」欄に「⑤マイナンバーカードの表・裏両面のコピー（郵送で請求書を提出する場合）」を追加する。	項番266を参照してください。
268	加古川年金事務所	2ページ目	マイナンバーでの手続きについて	郵送の場合、マイナンバーカードの写しを添付して頂くことが多いが添付されていないことが多いため、マイナンバーカードについてもチェック欄を追加する方がよい。	マイナンバー(個人番号)での手続きについての説明書きのところにチェック欄を追加する。	項番266を参照してください。
269	名古屋西年金事務所	2ページ目	マイナンバーでの手続きについて	【マイナンバー（個人番号）での手続きについて】 窓口で手続きされる場合は電話などで持ち物の説明ができていたケースが多いので、郵送で請求書を提出する場合のほうを先頭に記載してほしい	郵送で請求書を提出する場合は、「マイナンバーカードの表・裏両面のコピー」または「以下のアおよびイのコピー」を添付してください。また、窓口で手続きされる場合は、「マイナンバーカード（個人番号カード）」または「以下のアおよびイ」をご提示ください。	「郵送する場合」を「窓口で提出する場合」より前に記入するよう、文言を修正しました。
270	加古川年金事務所	2ページ目	マイナンバーでの手続きについて	郵送の場合、マイナンバーカードの写しを添付して頂くことが多いが添付されていないことが多いため、本人確認書類(写)等を張り付ける台紙を様式に追加した方がよい。 添付台紙にはカード見本や番号確認書類や身元確認書類の例も記載されている様式。	マイナンバー(個人番号)での手続きについての説明書きのところに、郵送の場合は台紙に貼り付ける文言を追加する。	届出方法にかかわらず、同一の届書様式を使用するため対応は見送ります。
271	コールセンター管理G	2ページ目	マイナンバーでの手続きについて	③④マイナンバーの記入を前提とした案内となっているため、「マイナンバー（個人番号）での手続きについて」の記載を目立つようにしてほしい。		添付書類の上段に、マイナンバーの利用用途を記載しました。
272	東福岡年金事務所	2ページ目	【添付書類にかかるその他の注意事項】	未支給年金の請求手続きに必要な書類、②亡くなられた方との続柄が確認できる書類は、コピー、または、一部を郵送されることが多い。わかりやすく注意喚起するようお願いしたい。	【下段の添付書類にかかるその他の注意事項】に記載がある「●添付書類は「コピー」「コピー可」と記載されているもの以外は、原本を添付してください。」を未支給年金の請求手続きに必要な書類の次に強調するよう移動する。	【添付書類にかかるその他の注意事項】を、該当者の多い順に入れ替え、ご提案の箇所は注意事項の2つ目としました。
273	豊田年金事務所	2ページ目	【添付書類にかかるその他の注意事項】	戸籍に死亡日が記載されていない場合は、別途死亡日を確認する必要があるため、死亡日がわかるものを持参してもらったほうがよい	添付書類にかかるその他の注意事項に、「添付された書類により死亡日が確認できない場合は、死亡診断書などのご提示をお願いすることがあります」と追記	【添付書類にかかるその他の注意事項】の1つ目の●で、追加書類が必要となる可能性がある旨、記載済みです。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
274	中京年金事務所	2ページ目	【添付書類にかかるその他の注意事項】	【添付書類にかかるその他の注意事項】欄の5番目の●のかっこ書き内に「診断書等」とありますが、必要な書類の中に診断書の記載はありません。一般的な添付書類の取扱いとしての記載と言う認識でよろしいでしょうか。		一般的な添付書類として記載していましたが、ご提案をふまえ、未支給年金請求書に関する添付書類ではないため、項目を削除しました。
275	横浜西年金事務所	2ページ目	【添付書類にかかるその他の注意事項】	【添付書類にかかるその他の注意事項】の●4つ目の記載について「コピー可」とされているものは預貯金通帳のみであり、「コピー」と記載されているものはありません。他の記載例からコピーした文言を安易にそのまま使用している様子が見受けられます。	「●添付書類は預貯金通帳以外は原本を添付してください。」とする。	マイナンバーでの手続きの場合、「コピー」と記載しているため、必要な項目です。 なお、見直しを行った結果、「コピー可」と記載している箇所がなくなり不要となったため、「コピー」のみとしました。
276	コールセンター管理 G	2ページ目	全体	「未支給年金の請求手続きに必要な書類」の右端のチェック欄は、お客様がチェックする欄であれば、説明がないと分かりにくい。	お客様にチェックしてもらうのであれば、説明書きを追加する。	「お客様チェック欄」を追記しました。
277	越谷年金事務所	2ページ目	全体	請求書は上から下へ見ていく傾向があるため、添付書類の案内の順番変更をした方がいい。	現行：①年金証書②亡くなられた～③生計～④預金通帳 案：①亡くなられた～②預金通帳③生計～④年金証書	添付書類として必要な順に記載していますので、ご提案への対応は見送らせていただきます。
278	大曽根年金事務所	3ページ目	全体	青マル②と黒マル⑥、青マル③と黒マル⑨が近くにありますが、色で区別してありますが見にくいと思います。3ページについては、お客様に黒マルの番号は必要ないと思います。	黒マルのところにかぶせて青マルを表示する	記入例の番号は、請求書の番号と統一しました。
279	越谷年金事務所	3ページ目	全体	請求書記載の番号と記入例の番号は統一した方がいい。（続柄だと、本体は⑥、記入例は②）	請求書の番号と記入例の番号を統一する。入力項目との差をつけるなら、アルファベットや数字以外の文字でも良いと思う。	項番278を参照してください。
280	石巻年金事務所	3ページ目	全体	記入箇所の枠が水色だとわかりにくい。	はっきりした色の方がよい。	検討の結果、対応は見送らせていただきます。
281	青森年金事務所	3ページ目	全体	「・・・添付書類が必要になります。詳しくは裏面をご確認ください。」とありますが、裏面に添付書類の案内はないので、「2ページ目をご確認ください」か「請求書裏面をご確認ください」が正しいと思われます。		ご指摘ありがとうございます。 誤植のため、修正しました。

「未支給年金・未支給給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
282	豊田年金事務所	3ページ目	二次元コード	ホームページに記載方法のYoutube動画があり、ねんきんネットに届書作成機能があることを周知したほうがいい	P 3 上部に「未支給請求書の記入方法のY o u t u b e 動画を掲載しています！」「ねんきんネットで未支給年金請求書作成できます！」とに差替。 ねんきんネットのQ R も追加	請求書をご覧の方は、年金事務所等で請求書入手した方、または、日本年金機構HPで請求書を印刷した方であり、請求書をすでにお持ちの方に作成後印刷する必要がある届書作成機能を案内することで、印刷の手間が生じるため、対応を見送らせていただきます。
283	京都南年金事務所	3ページ目	①基礎年金番号	死亡者の基礎年金番号を請求者等が知らない場合もあるので、その場合についての対応方法を明記して欲しい。	3ページ、記載例の空欄等へ対応方法を明記する。	スペースの都合上、対応方法の詳細を示すことは困難なため、記入例に「※ 不明な場合は、お問い合わせください」を追記しました。
284	淀川年金事務所	3ページ目	②続柄	未支給年金の請求者は「子」が多いので見本についても「子」を請求者として見本を作成してほしい	「子」を請求者として見本を作成する。	ご提案をふまえ、記入例の請求者を「子」に変更しました。
285	京都南年金事務所	3ページ目	④先順位者	生計同一＝同居を思われる請求者もいるので、記入見本項番11が目 を引くようにした方がよい。	太字や文字サイズを変更し、目につきやすくする。	項番11以外にも重要な箇所であることから、ご提案への対応は見送らせていただきます。
286	豊田年金事務所	3ページ目	④共済組合等の支給する共済年金	ウ欄記入もれが多いため、記入例に丸を追加したほうがいい	記入例 ウ欄は「はい」に丸を追加	項番285を参照してください。
287	豊田年金事務所	3ページ目	⑤統合共済	エ欄の記入もれが多いため、記入例に丸を追加したほうがいい	記入例 エ欄は「はい」に丸を追加	エ欄（現⑤欄）の記入例において、「はい」に○を追記しました。
288	札幌北年金事務所	3ページ目	⑦公金受取口座	公金受取口座の説明をわかりやすくしてほしい（自身に年金受取口座（公金を受けている口座）を公金受取口座と思っている方が一定数おり、登録はないが「利用する」を選ばれる方が多いため）公金口座＝年金受取口座ではないことを明記してほしい。	記入例で具体的に公金受取口座の説明がどこに書いてあるかわかるようにする。 公金受取口座＝年金受取口座ではない旨記載する。	記入例内に、公金受取口座について、デジタル庁HPへ誘導する文章を追記しました。
289	豊田年金事務所	3ページ目	⑧金融機関	金融機関の欄 「杉並 本店」となっているので、修正したほうがいい	「杉並 支店」とするか、「フリガナはホンテン 支店名は空欄 本店に丸」に変更 本店の場合の記入にバラつきがあるので後者のが望ましい	ご提案をふまえ、記入例の「支店」欄に○をしました。

「未支給年金・未支払給付金請求書及び受給権者死亡届に関する意見」への回答

項番	拠点名	該当ページ	該当箇所	意見	改善案	意見等への回答
290	大曽根年金事務所	3ページ目	⑧金融機関	⑧説明書きについて、預金種別の○記載漏れが多いため、注意喚起をしてほしい。	⑧欄を預金種別と口座番号に分けて困ったうえで、「預金種別のいずれかに○を付してください」等の文言を追加する。(別添 2 も同様)	記入例内に、「預金種別を記入」と追記しました。
291	コールセンター管理 G	4ページ目	1.未支給年金とは	1、請求することで受け取ることができますとの記載がありますが、振込済みのものは受け取れるか保証が無いので、断定することは避けた方がよいのではという意見が出ました。	返納が必要になるケースも中にはあると思いますので、誤解を生まない、かつ分かりやすい文言に変更した方がよいのではという意見が出ました。	返納の可能性を考慮し、誤解が生じやすい文章について以下のとおり修正しました。 「死亡日より後に振込みされた年金のうち、死亡月分までの年金」
292	広島広域事務センター	4ページ目	1.未支給年金とは	死亡者の口座に年金が入金されることがあるという内容を追加した方がいい。 未支給請求の権利（債権）と死亡者の口座に入金された場合の当該債務の相殺が、トラブルに発展することがあるため。	「1.未支給年金とは」のところに「○亡くなられた方の年金受取口座を解約されていない場合、その口座に、未払の年金等が支払われることがあります。その場合でも未支給請求を行う必要があります。」を追加する。	項番291を参照してください。
293	広島広域事務センター	4ページ目	1.未支給年金とは	窓口手続き者用にお渡しする「説明事項のご確認」に記載がある「未支給年金の受ける権利の特効」について、郵送手続き者の増加を考慮し、請求書の裏面に説明文を追加した方がいい。	「1.未支給年金とは」のところに「○未支給年金を受ける権利は、5年（年金生活者支援給付金については2年）を経過したときは特効によって消滅します。」を追加する。	ご提案をふまえ、特効にかかる注意書きを追記しました。
294	倉敷東年金事務所	4ページ目	【生計を同じくしていたとは】	経済的援助は金銭的なもののみと思われる方が多いので、経済的援助の具体例を追加する。	「生計を同じくしていたとは」欄の⑤に「（※経済的援助には、生活費・療養費・施設入居費等の現金によるものだけでなく、医療・住宅・日用品・介護用品・食事・お土産等の現物による援助も含まれます。）」と追加する。	【生計を同じくしていたとは】欄⑤の文章を見直しました。
295	和歌山東年金事務所	4ページ目	【生計を同じくしていたとは】	今回の見直しにかかる意見ではありませんが、「生計同一関係に関する申立書」のうち「経済的援助」について、お客様が金銭による援助のみと捉えられることが多いことから、文言の追加をお願いします。	「生計同一に関する申立書」のうち、経済的援助について、金銭のみならず現物による援助、身の回りのお世話などを含む旨注釈を追加する。	項番294を参照してください。
296	札幌北年金事務所	4ページ目	2.未支給年金を受け取ることができる方および順位	遺族の範囲図で、○親等を記載したほうが良い。請求できる範囲も確認でき、第三者証明を受けるのに可能な範囲も確認できる。	○親等を追加で記載する。	＜未支給年金を受け取ることができる遺族の範囲＞図内に、請求順位を追記しました。 なお、第三者証明は請求者および死亡者それぞれの血縁関係を確認する必要があり、誤認の可能性があるため○親等の追記は見送らせていただきます。
297	高松西年金事務所	4ページ目	2.未支給年金を受け取ることができる方および順位	「未支給年金を受け取ることができる遺族の範囲」の図で「下図が全てではない」（直系尊属の再婚の配偶者なども含まれる）と記載し、下図が全てではないことを誤解の無いようにする。（事企指2014-19⑥別添資料5、16P参照）	「※ 下図が全てではない」（直系尊属の再婚の配偶者なども含まれる）と記載する。	ご提案をふまえ、「※ 上記以外の民法上の3親等内の親族も含まれます。」と注意書きを追記しました。